



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 林 光洋

要請番号(JL 040-05-0-06)					
国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期		
			JOCV	SV/短期等	
ネパール	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から	
	(現地公用語[ネパール 語])	○ 1年 ○ ケ月			
大分類:	分野: 社会サービスの充実と住民のエン				
中・小分類:	課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上	プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare				
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティリハビリ機構 (現地公用語) Community Based Rehabilitation Organization (CBRO)				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 13 Km バクタブル郡バクタブル 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 85年バクタブル青年会議所が、家族や社会の障害者への偏見を除き、障害者が自立できるよう、適切な保健・教育・自立訓練などを提供することを目的としてバクタブルに設立した機関。現在シニアボランティア1名(就学前障害児療育、05年10月まで)及びVSO1名(マネジメント、06年11月まで)が活動中。予算の90%はSave the Children Norwayからの援助。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JOCVの主な活動場所となるCommon Roomは、CBROの療育分野の一環として設立され、主として障害児(現在、3~16歳の27名が登録)が小学校等へ進学できるようにするための就学前障害児療育が実施されている。現在、シニアボランティアがこの療育現場でスタッフに対する実践指導をしており、現場改善(スタッフの障害児に対する対応の変化、衛生概念の向上、個々の障害に対する理解など)が徐々に進んでいるが、引き続き実践指導が必要との判断からJOCVを要請するに至った。ネパールでは障害者に対する意識が極めて低く、差別や体罰、身体拘束が日常茶飯事となっている現状を鑑みると、将来的に障害者に対する活動を各地に波及させていくこうしているこの組織の果たす役割は極めて大きい。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ① CBROのCommon Roomでの就学前障害児療育のスタッフに対する実践指導 : 具体的には、スタッフの自立を目指し、個々の障害理解と障害に応じた対応、指導方法の工夫、衛生概念の向上、体罰の撲滅、家族へのカウンセリング方法などを指導する。 ② CBROのフィールドワーカーに対する実践指導 : 具体的には、フィールドワーカーとともに、障害児の家庭(バクタブル市周辺)を訪問し、フィールドワーカーに対し、家庭での障害児の対応方法を指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機材はない。教材はダンボールなどを用いてボランティア自らが工夫して作る。 (その際、スタッフが自ら作れるようになることを目的に、作成の過程を見せることが大切。)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・指導スタッフ …3名(女性2名(うち1名は日本の養護学校で研修経験あり)、男性1名)、30代 ・介助スタッフ …2名(女性)、30代 ・フィールドスタッフ …約10名(スタッフ自身の生活する村が活動域)			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 障害児教育経験。実践指導が不可欠なため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号(JL 040 - 05 - 1 - 16)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ネパール	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) Nursing of Disabled People	○ 交替	○ 1年	2 18年度2次隊	
		1 代目	○ ケ月	3 18年度3次隊	

大分類: 保健・医療	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント	プログラム名: 女性・社会的弱者の社会的地位向上
中・小分類: 保健・医療	課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare
	2) 配属先名 (日本語) パタンCBRO (現地公用語) Patan CBRO (Community Based Rehabilitation Organization)
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 南 方向 3 Km ラリトプール市クポンドール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.3時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域の人材や資源を用いて障害児のリハビリテーションを行うために1995年に設立された組織。施設では様々な障害を持つ子供(約10名)のデイケア、知的障害児(約20名)のための特殊教育や職業訓練などを、フィールドではリハビリテーションやカウンセリングのために障害児の家庭訪問(約400世帯)を行っている。主にSave the Children Norwayからの支援を受けている。現在、シニア海外ボランティア1名が活動しているバクタブルRCRD(Resource Center for Rehabilitation and Development)とも関係が深く、同配属スタッフやボランティアが訓練を受けている。年間予算は約350ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは全人口の約5.0%(ラリトプール郡では約3.4%)が何らかの障害を抱えているにもかかわらず、ネパールには正式な作業療法士は存在せず、理学療法士も全国で約30名しか存在せず、障害者に関する人材の専門性が極めて低い。また、障害者関連の施設は各都市の中心に複数存在するものの、都市周辺部からのアクセスが極めて悪く、周辺部の障害者は何の処置も受けられない状況が続いている。当該組織はフィールドワーカーを巡回させ、このような地域の障害児やその家族に対し、リハビリテーションやカウンセリング等を行っているが、フィールドワーカーの各障害に対する知識不足は否めない。そこで、フィールドワーカーと共に障害児の家庭を巡回しながら、障害児指導の知識を共有し、地域での障害児に対するケアレベルの向上を目指す。
	2) 期待される具体的業務内容 ① フィールドワーカーに対する実践指導 … フィールドワーカーとともに、障害児の家庭(ラリトプール市周辺)を訪問し、フィールドワーカーに対し、家庭での障害児の対応方法(発達教育など)を指導する。 ② 療育スタッフに対する実践指導 … デイケア・特殊教育に係るスタッフと共に障害児を指導しながら、スタッフに対して個々の障害に応じた対応方法を指導する。同時に、家族へのカウンセリング方法も指導する。 ③ バクタブルCBROとの関係強化 … バクタブルCBRO(※この組織のスタッフもバクタブルRCRDで訓練を受けている。)配属予定(17年度春募集で要請中の養護隊員と協力しながら、情報交換や勉強会のための定例ミーティングの場を設けるなどして、フィールドワーカーを含む両CBROスタッフの関係強化に努める。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、電話、FAX、OHP、自転車
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・15名のスタッフ(<u>フィールドワーカー</u> 5、コーディネーター1、スーパーバイザー1、 デイケアスタッフ4、知的障害児担当スタッフ2、事務員1、ヘルパー1) ・15名の地域ボランティア (※カウンターパートは上記の下線を引いたスタッフ)

資格条件	6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 知的障害児教育3年 理由: 実践指導が必要なため。
	気候(温帶) 気温(0-35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ DS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号(JL 040 - 05- 1 - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
ネパール	(日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[英 語]) Nursing of Disabled People	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント 課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上	プログラム名: 女性・社会的弱者の社会的地位向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare				
	2) 配属先名 (日本語) ナバヨティ・センター (現地公用語) Navajyoti Center				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 北東 方向 2.5 Km カトマンズ市バルワタール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年に設立された施設で、知的障害児に対して教育の機会を与え、その能力を伸ばすことを目的とする。現在、障害の度合いに応じて7グループに分類された72名の知的障害児(6~23歳)に対し、療育(生活、言葉、歌、絵、踊りなどの療育)、職業訓練(16歳以上の障害児に対する蜡燭や封筒作りなどの訓練)、課外活動(施設に来ることができない障害児に対する家庭訪問や、地域の大人や学校に行っていない子供たちに対する識字教室など)を行っている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは障害者に対する理解が極めて低い。全人口の約5%が何らかの障害を抱えているにもかかわらず、正式な作業療法士は存在せず、理学療法士も全国で約30名しか存在せず、障害者に関わる人材の専門性が極めて低い。当該知的障害児施設だけでなく、殆どの障害者関連の施設で、過去に何らかの形で習得した断片的な知識や技術を、場当たり的に繰り返すだけの障害者指導が行われており、この状況を改善するために本隊員が要請された。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・スタッフへの指導 スタッフと共に知的障害児を指導しながら、「障害児を観察・分析し、障害児ごとの指導計画を立案し、計画に基づき指導する」という一連の流れをスタッフに定着させる。				
	(この他に、障害者関連施設に派遣されている隊員やシニア海外ボランティアと、定期ミーティングや勉強会を開催するなどして情報交換を行ったり、配属先スタッフと共にワークショップを開催することで、他の施設との関係を構築することも期待されている。)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機能訓練用の教材や道具は充実している。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ9名(男性3名、女性6名) (男性スタッフには指導歴25年のベテランも含まれる。)			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 知的障害児教育3年 理由: 障害児を指導しながらスタッフ指導にあたるために				
概況	気候(温帶) 気温(0-35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

要請番号(JL 055 - 05 - 1 - 04)

調査者名: 荒川 浩司

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) nursing of disabled people		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ヶ月	3 18年度3次隊	

大分類: 人的資源	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の支援プログラム
中・小分類: 人的資源一般	課題: 社会的弱者の支援	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Special Education, Office of Basic Education, Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) シーサンワンチェンマイスクール (現地公用語) Srisangwan Chiang Mai School
	3)配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 900Km チェンマイ県 主要都市(チェンマイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障害児が、身辺自立し、普通校、職業訓練校などで学ぶことができるよう、5歳~18歳の障害児を対象に、生活技術習得訓練、普通教育、職業技術訓練などを行うため、2002年に設立された全寮制の新設校。生徒数114名(男児60%、女児40%)、教師17名(公務員10名、契約7名)。本年度予算は300万円。2年後に、初めての卒業生を送り出す。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、脳性麻痺、筋ジストロフィー、脊椎披裂などの障害を持つ5才から16才の生徒が学んでいる。リハビリ、開発教育、職業訓練を兼ね、ろうけつ染や造花作りを導入しているが、これに加えてコンピュータークラスを設け、カリキュラムの充実を図ろうとしている。そこで、養護学校でコンピューターを使った授業を実施した経験のある教員が求められている。また、その他、さまざまなActivityの紹介とその実施も期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 ・コンピュータクラスの立上げ、運営(授業)を行う。 ・さまざまなActivityを紹介、実施する。 ・日本の養護学校のシステム、カリキュラムなどを教員へ紹介する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows 98)10台、コンピュータ(Windows XP)10台(本年10月以降購入)、一般授業用教材、職業訓練用機材
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師:40代女性/特別教育経験約15年(特別教育管理修士号取得中) 教師:40代女性/特別教育経験2年(元高校英語教師/特別教育修士号取得中)
6)業務で使用する言語 ● タイ 語 (レベル: B) ○ 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 障害児教育の経験が求められている
	・
概況	気候() 気温(18-36 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月24日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号(JL 058 - 05- 1- 08)				
国名 ベトナム	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[ベトナム 語]) DIEU DUONG CHO NGUOI TAN TAT	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 1 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 18年度 3 次隊
				年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 保健医療 課題: 障害者福祉対策の遅延	プログラム名: 障害者福祉支援プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ダナン市人民委員会 (現地公用語) Uy ban Nhan dan thanh pho Da Nang			
	2) 配属先名 (日本語) トゥオンライ養護学校 (現地公用語) Truong Tieu hoc Chuyen biet Tuong Lai			
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900Km ダナン市 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校はダウン症など軽度知能障害校、聾学校の2校で構成されており、各校、約60名の生徒が在籍する。現在、同校では知的障害児対象の授業において、行動と視聴覚教育に重点を置いている。50%の聾唚児童が家族または、善意協会から補聴器の支給を受けているが、国からの補助は無い。年間予算は約1,900USD。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は軽度知能障害及び聴覚、言語障害を持つ児童に対する教育手法について、先進国の知識・経験の導入を望んでおり、日本人である協力隊員を受け入れることで同校の教育の拡充と質の向上を目指している。			
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はベトナム人教諭とともに授業を行い、主に図画工作、体育、音楽の授業を担当する。高度な知識・技術は必要としないが、折り紙などの様々なアイデアを取り入れるなど授業に幅を持たせることによって、特に情操教育面における質の向上を図る。また、日常業務を通じて児童とのより効果的なコミュニケーションを図るために指導方法を、同僚と協力しながら実践することも期待されている。 障害児学校で美術、音楽、体育の指導経験があるか、いずれかの科目を基礎免許としていることが必要。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TV、カセットデッキ他、基本的な教材			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 29名(校長、教頭、事務員など) 指導対象 聴覚障害児 47名、発達遅延児 35名、ダウン症児 33名 計 115名		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 業務遂行上必要なため。 ・ 実務経験3年 理由: 実践力が求められているため。			
概況	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月24日

要請番号(JL 058 - 05- 1 - 09)

調査者名: 庄子 てい子

国名	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[ベトナム 語]) DIEU DUONG CHO NGUOI TAN TAT	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ベトナム		● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から

大分類: 人的資源	分野: 保健医療	プログラム名: 障害者福祉支援プログラム
中・小分類: 基礎教育	課題: 障害者福祉対策の遅延	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市教育訓練局 (現地公用語) SO GIAO DUC-DAO TAO THANH PHO DA NANG
	2) 配属先名 (日本語) ゲンディンチエウ養護学校 (現地公用語) TRUONG PTCB NGUYEN DINH CHIEU, THANH PHO DA NANG
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900Km ダナン市 主要都市(ダナン市街地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年ダナン市教員養成大学内に盲学校として設立、2004年に現在の場所に新校舎設立。2005年9月から聾啞児、ダウン症児なども対象となる。3~8歳までの障害児教育を行っているが、18歳までは在留生として認められている。2005年9月から聾啞児、ダウン症児100名を受入予定。年間予算は3万8千USD。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新たに聾啞児、ダウン症児を2005年9月から受入予定であるが、教師をはじめとする職員は視覚障害児以外の聾啞児、ダウン症児に関する知識・技術が無く、日本の障害児教育を取り入れて、教育内容の充実を図ることを目的として隊員が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、他の教師、隊員と協力して主に以下の業務を行い、障害児教育の知識や技術を他職員に伝える。 1) 図画、工作を各3クラス2コマ、計12コマ／週担当する。 2) 可能であれば、ベトナムのカリキュラムに沿った簡単なリハビリ訓練を担当する。 3) 可能であれば、基礎的なコンピュータ使用法の授業に協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ26名(国家公務員教諭12名、契約教諭4名、その他職員10名) 2005年9月から障害者教育のための教諭2名雇用予定。 指導対象 視覚障害児60名(3~18歳) その他の障害児40名(2005年9月以降に入学予定)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 配属先の希望 ・ 障害者指導経験2年 理由: 障害者が対象となるため。		・ 大卒 理由: 同僚教員が大卒以上とのため。
	概況	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 古川 順

要請番号(JL 122 - 05 - 1 - 04)						
ヨルダン	(日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[語]) Nursing of disabled people	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOVC	SV/短期等	
	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から		
大分類: 保健・医療	分野: 基礎生活の向上					
中・小分類: 保健・医療	課題: 社会福祉サービスの向上	プログラム名: 社会的弱者支援				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) Ministry of Social Development					
	2)配属先名 (日本語) アルマナールセンター (現地公用語) Al Manar Center Rusaifa					
	3)配属先所在地 首都(アンマン)から 東 方向 20 Km ルサイファ 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1977年に設立された社会開発省直轄の軽・中度知的障害者の通所施設。現在約110名の5~14歳の男女の生徒が在籍している。生徒は近隣のザルカ、ルサイファ、ヤジュースからスクールバスで通学している。					
	要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 小学部5クラス、中学部5クラス、職業訓練1クラスを備えている大規模なセンターである。1クラスあたり10名程度の生徒に対し、教師1名が担当している。授業は単調なものが多い。一人の教師が10人の生徒に対応するのは負担が大きいため、授業の補佐や教材の提供・紹介などを行なう。また、生徒に対してレクリエーション、スポーツ、体育、音楽、図工などの授業を実施してほしいと要請があった。				
2)期待される具体的業務内容 具体的な業務は、配属後、センター長が隊員の経験や適正を見極め、隊員と協議してから決めることになるが、基本的には以下の業務を担当する。 1. 同僚の教師たちと一緒に体育・音楽・図工などの授業を担当する。 2. お誕生日などの屋外活動およびその際のレクリエーションを担当する。 3. 教材・教具などの新しいアイディアを提供する。						
3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 運動場はない。遊具は屋外に一部あるが、老朽化して使用するのは危険である。 各教室には、室内で遊べるおもちゃ(ブロック、人形など)が用意されている。						
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚の教師たちは、全員女性で、半数以上が特殊教育を勉強している。 年齢的には、30~40歳代で、現場経験が10年以上の人が多い。			6)業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)			
					* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 同僚が全員女性であるため					・ 実務経験3年程度 理由: 実践的な活動のため
	・ 教諭免許(養護) 理由: 資格優先社会のため					
概況	気候(地中海性気候)	気温(0 ~ 35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
概況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

要請番号(JL 122 - 05- 1 - 05)		調査者名: 古川 順		
国名 ヨルダン	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[語]) Nursing of disabled people	区分 (長期のみ) ○新規 ○交替 2代目	派遣希望時期	
			JOCV	SV/短期等
	○ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から	
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 基礎生活の向上 課題: 社会福祉サービスの向上	プログラム名: 社会的弱者支援		
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 社会開発省登録NGO (現地公用語) Ministry of Social Development, NGO			
	2)配属先名 (日本語) ホームオブホープ (現地公用語) Home of Hope			
	3)配属先所在地 首都(アンマン)から 東 方向 25 Km ヤジュース 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.8時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年にヌール王妃の提唱で知的障害者への療養、リハビリテーションの提供、自立できるための訓練を行える入所および通所施設として設立されたNGOセンターである。過去に日本大使館からの草の根無償や米国平和部隊の派遣実績がある。現在はホームビジットセクションでJOCV(理学療法士)を要請中である。			
	要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、肢体不自由(主に脳性マヒ)・知的障害・ダウン症・自閉症・重複障害をもつ障害者(児童から成人まで)約50人が生活している入所部において、日中活動プログラムの企画と実施を行い、日常生活ケアのサポートをしている。現段階では、隊員が主導で行なっており、同僚が自らアイディアを出してプログラムを実施できるようになるためには、まだ多くの支援が必要である。特に、障害の重いケースに対する職員の意識改善が必要である。		
2)期待される具体的業務内容 1. 日中活動プログラム(図工・音楽・室内体育など)を企画・実施する 2. 障害者の日常生活動作(食事・歯磨きなど)を支援する 3. 障害者に対する介助や日中活動に関して同僚に助言する 4. 職員の障害者に対する対応を改善する				
3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ、パラバルーン、ボールプール、室内ブランコ、セラピーボール、遊具(ブランコ・滑り台など)付きの庭				
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員は全て女性。 施設長、主任、理学療法士、言語療法士、特殊教育教師(5人)、日常生活介助スタッフ(20人弱)。				
6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
資格条件	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・女性 理由: 同僚が全員女性であるため ・実務経験3年程度 理由: いろいろな障害に対する支援が必要であるため			
概地況域	気候(地中海性気候) 気温(0 ~ 35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 吉永由美

要請番号(JL 149 - 05 - 1 - 03)						
国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
チュニジア	(日本語) 養護 (職種コード 532)	○ 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 18年度1次隊	年月 から	
	(現地公用語[仏語]) Garde d'Infirmie (Educateur)	● 交替				
		2 代目				
大分類:	分野: 地域間格差の是正と社会開発・人的					
中・小分類:	課題: 社会的弱者のエンパワーメント	プログラム名: 障害者社会福祉プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯問題省 (現地公用語) Ministere des Affaires Sociales, de la Solidarite et des Tunisiens a l'Etranger					
	2) 配属先名 (日本語) 障害児者複合施設 (現地公用語) Complexe de l'education et la reeducation des handicapes					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南西 方向 300Km カセリン県カセリン市 主要都市(カセリン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同複合施設では、障害種別の支援団体、AGIM(肢)・ASDA(聴)・Essabassib(肢・腎)・URAV(視)・UTAIM(知)が、教育・職業訓練・リハビリ等のプログラムを、各団体ごとに実施している。年間予算は生徒一人あたり5~7万円。2004年度より、県レベル福祉行政機関の協力の下、同施設およびこれら5団体の市の活動拠点におけるサービス向上を目指し、協力隊複数派遣(言語聴覚士・理学療法士・養護・作業療法士・体育)による協働プロジェクトが展開されている。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 6~29歳の知的障害児者を対象に基礎教育(5クラス41名)と職業訓練(木工27名・被服9名・刺繍9名)を実施している UTAIMにおいて、限られた人材と機材でのより効果的なアプローチの提案・実行が求められている。当施設の開館時間は、月~金曜日の8:30~15:30であるが、土曜日などをを利用してUTAIM以外の4団体(6~29歳の障害児者:約200名が在籍)とも関わり、障害や障害児者教育に対する関連スタッフの理解を促進することも期待されている。前任者は、UTAIMにて比較的障害の重いクラスを担当、担任教員とともに日課やクラス活動の見直しや家族との連携強化に努めている。また、土曜日にはASDAやURAVにて、障害に配慮したレクリエーション活動を紹介・実施している。					
2) 期待される具体的な業務内容 UTAIMの基礎教育部門において、障害の程度や発達段階に則した適切なカリキュラムを提案する。同僚(教員)の多くは国内の障害者教育専門学校で学んだ経験があり、基礎知識はあるが、授業は手指の運動(製作活動)が殆どを占めるなど、偏りがみられる。例えば、音楽に関しては、教員は実技ができないので、同団体が所有するわずかな楽器を使用して活動の展開ができるとい。さらに、職業訓練部門や他の4団体も幅広く視野に入れ、日本での現場経験を踏まえた実践的な提言が期待される。また、他の協力隊員らと連携し、プロジェクト全体に関わる計画・立案、必要に応じてプログラムの改善にも従事する。協調性、積極性、柔軟性に加え、忍耐力が強く求められる。						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具、玩具、鉄筋、キーボード、タンバリン、カセットデッキほか						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UTAIM 校長/男性/30歳代/経験14年 UTAIM 教員/男性1名/30歳代/障害者教育専門学校1年課程卒/経験12年 UTAIM 教員/女性4名 20歳代/同2年課程卒ほか/経験0~2年 UTAIM 職業訓練指導員/男女4名/20~30歳代/経験0~8年	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> アラビア語 (レベル:)					
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: ・ 知的障害児経験 理由:					
	概況	気候(大陸性) 気温(0~50 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 彦根克己

要請番号(JL 283 - 05 - 09)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ザンビア	(日本語) 養護 (職種コード 532)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[英 語]) nursing of disabled people				

大分類:	分野: 費用効果の高い保健医療サービスの充実	プログラム名: 障害者ケアの充実
中・小分類:	課題: 保健医療サービスへのアクセス拡大	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務国家計画省 (現地公用語) Ministry of Finance and National Planning
	2) 配属先名 (日本語) ヒドゥンボイス特殊学校 (現地公用語) Hidden Voice School and Skills Development Center (NGO)
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 東 方向 2 Km ルサカ州ルサカ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年9月に、自らも障害児の母である校長の主導で、障害児を持つ両親達の手で開設された、極小規模の特殊学校。自閉症、脳性麻痺、知的障害児など、11名が週に5日間通学しているが、今後は、さらに増えるものと予測されている。運営経費は、障害児の両親達からの寄付金と募金のみで、外部からの資金援助は無い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 校長は、将来的には、このセンターをルサカ州における障害児教育のセンターとしたいとの構想をもっている。現在、障害者を抱える両親達の間には、殆どコミュニケーションもないため、障害児自身の教育に関してはもとより、両親達のコミュニケーションネットワークの構築や、特殊教育に関する知識の普及のためにも、専門知識を持った人材が望まれている。
	2) 期待される具体的業務内容 通学してくる障害児への、日常の指導とスタッフの指導が中心となる。特に、コミュニケーション能力の発達を目指した指導方法に関する知識が望まれている。 また、将来的にはルサカ市内(低所得者層居住区を含む)における、在宅の障害児に関する調査、及び家庭訪問による障害児や家族の指導や通学児童の両親や家族の為のセミナー開催等の活動も望まれている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 指導に利用できる遊具などの教材類は、少ない。 独立家屋を利用した校舎に、4つの教室がある。机や椅子は揃っている。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(40代半ば)女性 特殊教育教員(20代半ば)女性1名 幼稚園教諭(20代半ば)女性1名 両者とも特殊教育の専門知識はある。

6) 業務で使用する言語
 英 語 (レベル:)
 ○ 語 (レベル:)
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック
* SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 養護学校教諭免許 理由: 活動を行う上で最低限必要 実務経験3年 理由: 実務経験のある人材が望まれている
	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 10)		派遣希望時期			
国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV SV/短期等	
ボリビア	(日本語) 養護 (職種コード 532)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	
	(現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)		○ ケ月	年月から	
大分類: 教育	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する			
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) オルロ県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-ORURO (SERVICIO DEPARTAMENTAL DE EDUCACION)				
	2)配属先名 (日本語) 教育支援センター・オルロ (現地公用語) Escuela de Educacion Especial APOYO EDUCATIVO ORURO				
	3)配属先所在地 首都(ラパス)から 南 方向 Km オルロ県 オルロ市 主要都市(オルロ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に融資により設立され、以来教員資格を持った現地スタッフ及びボランティアによって運営されてきたが、2003年に教育省の認可があり、公立となった。予算は県、市により決まる。午前中は普通学校に通えない重度～軽度の知的・身体障害者に対し日常動作指導や簡単な学習指導を、午後は普通学校に通う軽度知的障害児、学習困難児童に対し個人レベルに合わせた学習支援を行っている。年間行事もあり。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公立として認可がおりて2年が経ち、学校運営は少しずつ安定してきている。教師たちも、年間計画を立て予定に沿って授業を組み立てること、また生徒の能力を見極めることができるようにになってはいる。しかしながら、生徒の発達段階や障害に合わせた教材、課題を考える力はまだ乏しいため、特に軽視されがちな音楽や体育を中心に各クラスの授業内容の充実を図ることを第一の目的、家庭での接し方等、保護者たちへの障害児に対する啓蒙活動を行うことを第二の目的として2代目隊員が要請された。また、今後ボリビアにて展開予定である障害者支援プログラムの中で、他県へ派遣予定の養護隊員、並びに現在教育省に派遣されている特殊教育SVと協力し、情報・経験の共有が求められている。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ● 障害児音楽、体育の実践と教師への指導 ● 保護者たちへの障害児に対する啓蒙活動 ● 各クラスの年間、月間、週間予定の作成 ● 授業内容、教育目標立案への助言 ● 午後の生徒(学習困難児・軽度知的障害児)に対して個別に学習指導を行い、教師へは教授法のアドバイスを行う ● 状況の変化に応じて、ボランティア精神を發揮し当該分野におけるあらゆる課題に対し臨機応変な活動を遂行する。 尚、ボリビアにおいて他の養護隊員、特殊教育SVとの協力が望まれる。 				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽機材(大小太鼓、リコーダー、電子オルガン、CDラジカセ)、体操マット、車椅子、歩行機数台、簡単な調理が出来る設備等				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 心理学士の学校長(30代女性、日本の養護学校研修経験あり) 教育養成学校出身の教員3名(男性1、女性2、共に30代) 幼稚園教諭程度の資格を持つスタッフ1名(30代女性) 理学療法士1名(30代)	6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>			
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 養護学校勤務3年程度 理由: 業務上必要な経験 			
		概地況域	気候(高山性) 気温(-5~20 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310- 05- 1- 11)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		派遣希望時期 JOCV SV/短期等
			● 新規	○ 交替	
ボリビア	(日本語) 養護 (職種コード 532)	1 代目	● 2年	○ 1年	1 18年度1次隊
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)		○ ケ月	○ ケ月	2 18年度2次隊
					3 18年度3次隊

大分類: 教育	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省代替教育課 (現地公用語) Ministerio de Educación Dirección General de Educación Alternativa
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ聴学校 (現地公用語) Instituto de Audiología
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 200Km コチャバンバ県コチャバンバ市 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが運営している聴覚障害者施設であり、教育省との契約を結んでいる半民半官の学校。教員給与は政府より、公共サービスと学校朝食は市より、必要物資(教具・教材等)は寄付や保護者からの支援、その他経費は診察による収入と教会より援助されている。日本の援助で2004年に建物が増築されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアでは特殊教育の教師養成の場が特段ないため、現場で働く人々の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。これを受けJICAでは、現在教育省代替教育課で活動中のシニアボランティアを中心とし、同課と連携を図りながら障害者支援に力を入れていくことになっている。具体的な内容は、教育省指定のモデル校を選定し、各モデル校で研究授業を通じてカリキュラムの再編を行い、また、公開授業により教師の経験の拡大と蓄積、情報の共有を図り、教師や授業内容の質の改善・向上を目指す。このため、実際の現場(聴覚障害者施設モデル校)にて上記活動を推進していく養護隊員の要請に至った。隊員はあくまでも教育省からの出向という形で同配属先に入る。
	2) 期待される具体的な業務内容 教育省指定の聴覚障害児のモデル校にて、教育省で活動しているシニアボランティアと連携しつつ以下の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ● 教師の質の向上(指導法・授業内容の改善、向上)を図る ● カリキュラムに沿った公開研究授業を行えるよう指導・準備する <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究授業、事前研究授業を含めた日程作り ・研究授業に向けた校内の組織作り 等
	ボランティア精神を發揮し当該分野におけるあらゆる課題に対し臨機応変な活動を遂行する必要がある。
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(SONYハンディカム DCR-DVD201) 1台 PC (AOpen MX 46-I280 Windows XP) 1台	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 校長、教師16名、体育教師1名、美術教師1名、家庭科教師1名、電気技師1名、金属加工技師1名、言語療法士1名、事務員2名、管理人1名 計26名 児童: 3歳から40歳(男子61名、女子52名) 計113名	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教員養成課程卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 聴覚障害児の特殊教育 理由: 業務上必要な経験 	・ 経験 3 年以上 理由:
	気候(温暖) 気温(15~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
ボリビア	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規	● 2年 ○ 交替 1 代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	○ 交替 1 代目	○ 1年 ○ ヶ月		
大分類: 教育	分野: 人間の安全保障				
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省代替教育課 (現地公用語) Ministerio de Educación Dirección General de Educación Alternativa				
	2) 配属先名 (日本語) 養護センター (現地公用語) Programa de Educacion Especial Fe y Alegria				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800Km サンタクルス県 サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが運営している知的障害者施設であり、教育省との契約を結んでいる半民半官の学校。教員給与は政府より、公共サービスと学校朝食は市より、必要物資(教具・教材等)は寄付や保護者からの支援による。日本の援助で本年9月に建物増築予定されている。午前の部、午後の部で教員、スタッフ、生徒が入れ替わる。現在は午前の部に117人、午後の部に260人の生徒がおり、規模は大きい。				
	5) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアでは特殊教育の教師養成の場が特段ないため、現場で働く人々の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。これを受けJICAでは、現在教育省代替教育課で活動中のシニアボランティアを中心とし、同課と連携を図りながら障害者支援に力を入れていくことになっている。具体的な内容は、教育省指定のモデル校を選定し、各モデル校で研究授業を通じてカリキュラムの再編を行い、また、公開授業により教師の経験の拡大と蓄積、情報の共有を図り、教師や授業内容の質の改善・向上を目指す。このため、実際の現場(知的障害者施設モデル校)にて上記活動を推進していく養護隊員の要請に至った。隊員はあくまでも教育省からの出向という形で同配属先に入る。				
要請概要	6) 期待される具体的な業務内容 教育省指定の知的障害児のモデル校にて、教育省で活動しているシニアボランティアと連携しつつ以下の活動を行う。 尚、同配属には同職種隊員2名を派遣する予定だが、特に小学部を担当する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 教師の質の向上(指導法・授業内容の改善、向上)を図る ● カリキュラムに沿った公開研究授業を行えるよう指導・準備する ・校内研究授業、事前研究授業を含めた日程作り ・研究授業に向けた校内の組織作り 等 <p>また、状況変化に応じボランティア精神を發揮し当該分野における課題に対し臨機応変な活動を行う必要がある。</p>				
	7) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(Sonyハンディカム DCR-DVD201) 1台 PC (AOpen MX 46-I280 Windows XP) 1台				
	8) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 午前: 校長1名、教員9名、助手3名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、理学療法士1名、秘書1名、門番1名、計19名 午後: 校長1名、教員17名、助手10名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、心理学者1名、秘書1名、門番1名、計34名				
	9) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <p>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</p>				
	資格条件	10) 条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教員養成課程卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 知的障害児の特殊教育 理由: 業務上必要な経験 			
概況	11) 気候(热帶) 気温(28~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 13)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
				JOCV	SV/短期等		
ボリビア	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊	年 月 から		
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			2 18年度2次隊			
大分類: 教育		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する			
中・小分類: 教育		課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省代替教育課 (現地公用語) Ministerio de Educación Dirección General de Educación Alternativa
	2) 配属先名 (日本語) 養護センター (現地公用語) Programa de Educacion Especial Fe y Alegria
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800Km サンタクルス県 サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが運営している知的障害者施設であり、教育省との契約を結んでいる半民半官の学校。教員給与は政府より、公共サービスと学校朝食は市より、必要物資(教具・教材等)は寄付や保護者からの支援による。日本の援助で本年9月に建物増築予定されている。午前の部、午後の部で教員、スタッフ、生徒が入れ替わる。現在は午前の部に117人、午後の部に260人の生徒がおり、規模は大きい。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアでは特殊教育の教師養成の場が特段ないため、現場で働く人々の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。これを受けJICAでは、現在教育省代替教育課で活動中のシニアボランティアを中心とし、同課と連携を図りながら障害者支援に力を入れていくことになっている。具体的な内容は、教育省指定のモデル校を選定し、各モデル校で研究授業を通じてカリキュラムの再編を行い、また、公開授業により教師の経験の拡大と蓄積、情報の共有を図り、教師や授業内容の質の改善・向上を目指す。このため、実際の現場(知的障害者施設モデル校)にて上記活動を推進していく養護隊員の要請に至った。隊員はあくまでも教育省からの出向という形で同配属先に入る。
	2) 期待される具体的業務内容 教育省指定の知的障害児のモデル校にて、教育省で活動しているシニアボランティアと連携しつつ以下の活動を行う。 尚、同配属には同職種隊員2名を派遣する予定だが、特に中学部を担当する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 教師の質の向上(指導法・授業内容の改善、向上)を図る ● カリキュラムに沿った公開研究授業を行えるよう指導・準備する ・校内研究授業、事前研究授業を含めた日程作り ・研究授業に向けた校内の組織作り 等
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(SONYハンディカム DCR-DVD201) 1台 PC (AOpen MX 46-I280 Windows XP) 1台
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 午前: 校長1名、教員9名、助手3名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、理学療法士1名、秘書1名、門番1名、計19名 午後: 校長1名、教員17名、助手10名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、心理学者1名、秘書1名、門番1名、計34名
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル: B) <input type="radio"/> 語(レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教員養成課程卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 知的障害児の特殊教育 理由: 業務上必要な経験
概況域	気候(热帶) 気温(28~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月29日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 21)						
国名 ボリビア	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 3代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 ○ヶ月 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等		
				年月 から		
	大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 人間の安全保障 課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベニ県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-BENI (SERVICIO DEPARTAMENTAL DE EDUCACION)					
	2) 配属先名 (日本語) ベニ聾学校 (現地公用語) INSTITUTO DE EDUCACION Y PREVENCION PARA LA SORDERA					
	3) 配属先所在地 ベニ県 トリニダ市 首都()から 方向 Km 主要都市(トリニダ市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 私立から始まり、現在は公立学校となっているが、年間予算は県教育庁から教員の給料として年間約7200\$が支払われている(正教員5人分)だけである。また、現在約50名の在籍生徒がいるが、教材用の紙などの消耗品は物品が支給されている。日本の草の根とオランダの援助で校舎が建てられ、ドイツ、イギリス、スコットランド等からボランティアを受け入れた経験もあるが、現在活動しているのは協力隊のみ。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアの教員養成課程には特殊の枠がなく、同配属先教員も皆手探りで聾教育にあたっている。教員の技術が低いこと、また、障害児の教育開始年齢が遅いこと、就学前部門がないことが最も大きな問題と判断した2代目隊員が、現在初期教育部門を立ち上げ、ボリビア人教師と共に実際に指導に当たることを通じて技術移転を行い、また関係者へ早期教育の重要性について啓蒙活動を行っている。しかしながら、新しい考え方、指導法が定着するまでには時間が掛かると思われ、今後も引き続き上記活動を推進していくため3代目隊員要請に至った。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ● 早期教育部門の充実 ● モデルカリキュラムの作成、研究授業等 ● 教員に対しての聴覚障害児教育の技能、知識の伝授 ● 聴覚活用・管理、発音指導等 ● 状況の変化に応じて、ボランティア精神を發揮し当該分野におけるあらゆる課題に対し臨機応変な活動を遂行する。 					
	尚、ボリビアにおいて他の養護隊員、特殊教育SVとの協力が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オージーメーター、補聴器(箱型)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長1名(女性40代)、 教員5名(普通教育課程卒業者4名、特殊専攻の卒業者1名、全て女性30代~40代) 指導対象者は3歳~22歳までの聴覚障害者					6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 聾学校経験者 理由: 活動に必要 ・ 早期教育経験者 理由: 活動に必要 				
概況	気候(亜熱帯) 気温(25~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 長谷川弘美調整員

要請番号(JL 328 - 05 - 1 - 13)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ドミニカ共和國	(日本語) 養護 (職種コード 532)	◎新規 ○交替 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)		○ 1年 ○ ケ月	2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	

大分類: 保健・医療	分野: その他	プログラム名: ボランティアプログラム
中・小分類: 保健・医療	課題: その他	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府技術庁 (現地公用語) Secretariado Técnico de la Presidencial
	2) 配属先名 (日本語) サンティアゴ養護学校 (現地公用語) Asociación Dominicana de Rehabilitación, Filial Santiago
	3) 配属先所在地 首都(サントドミニゴ)から 北西 方向 166Km サンティアゴ 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都サントドミニゴにドミニカリハビリテーション協会のセンターを持つNGO組織のサンティアゴ養護学校。知的障害児を対象とした教育サービスを提供している。対象児童生徒は5才~17才。協会全体の年間収益は約1800万。支出は約1900万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 知的障害児を対象とした基礎教育サービスを提供している機関として、学校菜園(野菜や果樹など)の運営や、手工芸のクラスを提供するため教員養成が必要になった。現在10名の養護教諭が児童の教育活動に携わっているが、この教諭を対象とした指導を行なっていく。
	2) 期待される具体的業務内容 ・知的障害児を対象とした基礎教育に携わっている10名の養護教諭に対し、学校菜園の運営や野菜、果樹栽培の技術などを指導する。 ・手工芸や図工などの作業を中心とした活動をとおして、教育活動を豊かにするとともに、知的障害児の生活レベルを向上させるための提案や助言を行なう。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 養護教諭(初等教育)10名

6) 業務で使用する言語

スペイン語 語 (レベル:)

語 (レベル:)

*JVは派遣前訓練指定言語をチェック

*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭経験3年 理由: 経験が長い教師が多いため。

概地況域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月2日

調査者名: 羽根岡桂子

要請番号(JL 331 - 05- 1 - 17)		派遣希望時期			
国名 エクアドル	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間		
			● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
			○ 1年 ○ ケ月	2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	
大分類: 分野: 貧困対策 中・小分類: 課題: 社会サービスへのアクセス向上		プログラム名: 保健衛生向上プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 (現地公用語) Ministerio de Bienestar Social				
	2) 配属先名 (日本語) 障害児施設アユデモスアビール (現地公用語) Fundacion de Ninos Especiales Ayudamons a Vivir				
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 南東 方向 25 Km ピチンチャ州コノコト 主要都市(コノコト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に障害を持つ子供たちの保護者が中心となり設立。同施設には22名の6-40歳までの入所者が所属しており、重度精神遅滞、脳性麻痺、ダウン症などの障害を持っている。入所者の多くは重度精神遅滞で、その精神年齢は1-3歳までに留まっている。資格を持ったセラピスト(言語療法士、作業療法士、心理療法士、理学療法士)が4名勤務しており、その他毎週1回体育教師が訪問し、屋外での体育事業を実施している。年間予算是子供たちの保護者から徴収するものが中心になり、スタッフの給与も含めて200万円弱。社会福祉省からの補助、諸外国からの援助もない。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の障害者への待遇は目に余るものがあり、多くの医療関係者及びその子供たちの保護者は「ただ、生きているだけで非生産的な存在である」との考え方を持っているらしい。特に同配属先は様々な働きかけをしながらも、社会福祉省からの援助も全く得られない中で、その保護者たちの子供たちの可能性にかける熱意に支えられて細々と運営されている。施設にも必要最小限の設備しかないが、それぞれの専門の療法士たち及び保護者有志が入所者に対応している。しかし、その対応には予算的にも人員的にも十分ではなく、隊員の協力による、子供たちのセラピーの充実はもちろんのこと、保護者たちへの介護技術の伝達(家庭における介護や教育法など)を期待して、本要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 主に運動機能の改善を目指して ・入所者たちの身体機能の維持・向上に貢献すること ・保護者たちに家庭における適切な介護・訓練・教育方法などを教えること ・CPとのリハビリテーション手法に関する知識交換 が期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マット(大)1、マット(小)4、平行棒1、階段1、補助具(クッション、姿勢補助具等)4、ボールプール1				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 療法士4名、20-35歳程度、大学卒 その他入所者の保護者たち				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年以上 理由: 業務遂行のために必要					
概地 況域	気候(高地) 気温(10-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

要請番号(JL 340 - 05 - 1 - 04)		調査者名: 山本 雅子			
国名 グアテマラ	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度1次隊 ○ 2年	2 18年度2次隊 ○ 1年
大分類: 保健・医療		分野: 農村生活の改善		プログラム名: 保健サービス改善プログラム	
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健・衛生サービスの改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion				
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育学校リハビリセンター (現地公用語) Escuela de Educacion Especial y Centro de Rehabilitacion Integral(EDECRI), RBC.				
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 北 方向 210Km アルタベラパス県サンクリストバル市 主要都市(コパン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当施設は、ノルウェーのNGOレッドバルナ(セーブザチルドレン)の援助により障害者を隔離せず、居住する地域内で訓練・療育訓練を行うというコンセプトに基づいて、1997年地域リハビリテーション(RBC)が設立された。本年6月から特殊教育分野も運営を開始し、隣市(コパン市)の本校で活動中の16年度2次隊養護隊員が週2回程度訪問し、基盤作りに協力している。政府からの予算は人件費のみで、運営費はNGO、父兄からの寄付や年一度の募金活動等で賄っている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当施設では、本年6月に小学校教諭8人が契約雇用されたばかりで、EDECRI本校を手本にこれから軽度から重度の精神遅滞、聾啞の障害児や学習障害(LD)児等を対象に養護学校(2:00pm~5:00pm)が本格的に開始することとなる。しかしながら、同施設での契約条件として、専門性よりも障害児教育を本当に望んでいる地元出身者を優先的に雇用しているため、専門的知識と技術をもった人材が不足している。そのため、特殊教育全般に関する知識・経験のある隊員の支援が必要とされ本件が要請された。				
2) 期待される具体的業務内容 ①RBCの特殊教育分野において同僚教員と共に障害児・者のクラスを担当し、実態に即した養護教育プログラム作成とその導入の支援を行う。 ②RBCの養護学校担当教員を対象とした講習会を開催し、教員たちのレベルアップを図る。 ③RBCスタッフ及び保護者に対して地域との連携促進を図る。 ④同施設の本校(コパン市)の隊員(養護)との連携活動を行う。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(女性、40歳代)、健康監視員(女性5名、20歳代) ソーシャルワーカー(女性1名、20歳代) 言語聴覚士(女性1名、20歳代)、教員(女性6名、男性1名、10~20歳代) 障害児や学習障害 約100名			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年程度 理由: 実務遂行上必要					
概況	気候(亜熱帯性高地気候) 気温(10-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 山本 雅子

要請番号(JL 340 - 05- 1 - 05)					
国名 グアテマラ	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 4 代目	派遣希望期間 ○ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 1 18年度 2 次隊 2 18年度 3 次隊 3 年度 次隊	
				年 月 から	
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 農村生活の改善 課題: 保健・衛生サービスの改善	プログラム名: 保健サービス改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion				
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育学校リハビリセンター (現地公用語) Escuela de Educacion Especial y Centro de Rehabilitacion Integral (EDECRI)				
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 北 方向 215Km アルタベラパス県コパン市 主要都市(グアテマラシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年に創立された半官半民の施設で、障害児・者への教育分野とりハビリ分野(理学療法・作業療法)の支援を統合的に行って。年間予算は約1,300万円で政府からの予算は人件費のみで、学校運営費は父兄やノルウェーのNGOからの援助や年一度の募金活動等で賄っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では10名の教師が障害児・者教育に携わっているが、教員の多くは小学校等の教諭免許は取得して入るもの、まだまだ養護教育に精通している教員は少ない。そのため、前任者のこれまでの活動を更に定着させ、同施設の養護教育の質向上に寄与できる人材が引き続き求められているため、後任隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 同僚教員と共に知的障害・聴覚障害者を対象に、以下1)~3)の就労に結びつくような作業の支援を行う(ただし、以下の3クラスの全てに対して専門性を要さなくとも、いずれか1つ以上を担当し、協力することが期待される)。 1) 木工クラス: 受注から販売ルートや商品の改善へのアイディア提供を行う。 2) 製菓クラス: 販売方法、商品の改善等へのアイディア提供を行う。 3) 農園芸クラス: 2006年度には新校舎へ移動可能なため、本格的に畑作りを開始予定。 ② 知的・聴覚障害児・者への音楽の授業を行う。 ③ 同施設の分校(サンクリストバル市)の隊員(H17秋募集で養護・理学療法士を要請中)との連携活動を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製菓用具一式、オープン、木工機具、農園芸道具一式、新校舎に畑あり、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 教員10名、理学療法士1名、言語療法士1名、相談・広報業務3名 生徒1)知的障害4歳から45歳 55名程度 2)聴覚障害4歳から20歳 30名程度		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)		
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年程度 理由: 実務遂行上必要			
	概地況域	気候(亜熱帯性高地気候) 気温(10-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 山本 雅子

要請番号(JL 340 - 05 - 1 - 06)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
グアテマラ	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年	1 18年度 1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)		○ 1年	2 18年度 2次隊	
			○ ケ月	3 18年度 3次隊	

大分類: 保健・医療	分野: 農村生活の改善	プログラム名: 保健サービス改善プログラム
中・小分類: 保健・医療	課題: 保健・衛生サービスの改善	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion
	2) 配属先名 (日本語) 養護学校シェラフ (現地公用語) Escuela de Educacion Especial "XELAJU"(NGO)
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 西 方向 206Km ケツアルテナンゴ県ケツアルテナンゴ市 主要都市(グアテマラシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障害児・者をもつ親が中心になり1996年に設立された学校。授業は午前中(8:00am~12:00pm)のみで現在4歳から35歳まで障害児・者約70名が在籍している。政府からの予算は教育省から派遣されている4名の人件費のみで、その他の人件費や運営費は登録料や月謝、教会関係の寄付で賄われている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では8名の教員が障害児・者(自閉症、知的障害、ダウン症等)教育に携わっているが、ほとんどの教員が小学校教諭の免許は取得しているものの、特殊教育に精通した教員がおらず、専門的な教育が実施されていない現状にある。そのため、特殊教育全般に関する知識・経験のある隊員の支援が必要とされ、本件が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 同僚教員と共に障害児・者のクラスを担当し、実態に即した特殊教育プログラムの作成とその導入の支援を行う。 ② 同僚教員を対象に講習会を行い、教員たちのレベルアップを図る。 ③ 障害児・者の家族に対して地域との連携促進を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性 心理学士 40歳代) 教員(男性2名、女性6名、20~40歳代)	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 2年程度 理由: 実務遂行上必要	
概況	気候(亜熱帯性高地気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
概況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B. ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号(JL 355-05-1-02)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
メキシコ	(日本語) 養護 (職種コード 532)	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	2 代目			
大分類: 保健・医療	分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減	プログラム名: 母子保健・リプロダクティブヘルス			
中・小分類: 保健・医療	課題: 保健医療サービスの改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イダルゴ州教育省 (現地公用語) SECRETARIA DE EDUCACION PUBLICA				
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育センターN. 11 (現地公用語) Centro de Atencion Multiple No. 11				
	3) 配属先所在地 イダルゴ州アクトパン市	首都(メキシコシティ)から 主要都市(パチューカ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イダルゴ州教育省管轄の特殊教育施設、すなわち養護学校である。様々な障害(知的、聴覚、視覚、肢体不自由、自閉症)を持った子供たちの普通学校での統合教育をめざし教科指導を実施している。教職員の入件費は教育省から、運営費は保護者からの寄付金で賄っている。現在、様々な職種の12名の協力隊員がイダルゴ州特殊教育センターに派遣されている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)・前隊員の活動では、個々の子供への接し方や各障害に対応した指導方法、授業の展開の仕方などを中心に紹介していく。子供一人一人の診断カルテの新しい様式も提案してきた。その結果、子供たちに変化が見られるようになり、教師たちの隊員の活動に関心を寄せるようになり、その意欲もいくらか向上してきた。しかしながらこれらの成果もまだ十分に定着したものといえず、さらに発展させる必要があるために2代目隊員の要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 活動のかなりの部分は、代用教員的であるが、様々な種類の障害児への指導の仕方、授業方法の紹介を同僚教師にもしていくことが、望まれている。 1. 自閉症児、情緒障害児、重度の障害児に対する個別指導法の紹介。 2. 音楽、体育、図画工作等の授業方法の紹介。 3. 手近でコストのかからない、またはリサイクル教材の開発、製作、利用法の紹介等。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(調理室、作業室もある)、キーボード、ラジカセ、ブランコ、滑り台等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教員4名、ソーシャルワーカー、医師、用務員3名、事務員等、合計12名。 特殊教育を専攻した教員は、わずかである。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> ○ 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 養護学校で授業を担当する				
概地況域	気候(高原乾燥気候) 気温(5~33℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 植松 弥穂

要請番号(JL 358-05-1-13)			調査者名: 植松 弥穂		
国名 ニカラグア	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 2代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 教育 課題: 教育機会の拡充・教育水準の向上	プログラム名: 課外教育プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市役所 (現地公用語) Alcaldia Municipal de San Marcos				
	2) 配属先名 (日本語) 聴覚障害者協会、養護学校 (現地公用語) Asociacion de Sordos Filial San Marcos, Escuela de educacion especial				
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 南 方向 37 Km カラソ県サンマルコス市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) (聴覚障害者協会)マナグアに本部を持つ協会で、サンマルコス支部は5名の聾者で運営され手話教室や学習活動、手工芸品の製作販売を行い運営費としている。 (養護学校) 地域の障害児を対象にレクリエーションを中心とした教育指導を行っている。ドイツ人のボランティアが1名。両者ともサンマルコス市役所の管轄であり同市の予算は年間約13万ドル。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (聴覚障害者協会) これまでに2名の隊員(青少年活動・養護)が協会において基礎教育や社会的自立活動への助言を進めてきているもの 引き続き協会運営全般に関する支援を必要としている。 (養護学校) 養護学校では障害児にさまざまなレクリエーションを通じて教育指導を行っているが、工作やスポーツを通して指導のアイデアが必要とされている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 (聴覚障害者協会) 聾者サンマルコス支部で聾者である協会長や聾者達と活動しながら協会運営についてアドバイスを行う。 ピニャータと呼ばれる誕生日人形の販売、及びバザー準備の補助。 (養護学校) 障害児へのレクリエーション(工作・スポーツ)指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (聴覚障害者協会) 支部協会長 30代後半 15~35才の聾者 4~7名 (養護学校) 校長・教員9名(女性) 5~20才の障害児・者 100名			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 2 年 理由: ・				
概況	気候(热带) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 森田音佳

要請番号(JL 364 - 05 - 0 - 10)						
パラグアイ	国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	SV/短期等 年 月 から	
	(現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)					
大分類:	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上					
中・小分類:	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化	プログラム名: 教員養成、教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の継続支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) デル・サルバドール教育センター (現地公用語) Centro Educativo "Del Salvador"					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) デルサルバドール教育センターは、ADHD(注意欠陥・多動性障害)、ダウン症、自閉症、聾啞などの障害を持つ児童約100名に対し、初等教育を行う教育機関として、1998年に設立された。3歳児からの幼稚園部と小学校部に分かれ、1クラス平均13名で計8クラスから構成されている。年間予算は10万ドルで、授業料を主な資金源としている。授業料の支払えない児童に対しても、同センターの奨学金制度で負担している。なお、外国からの援助は特にない。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターに通う児童は、約80%がADHD(注意欠陥・多動性障害)、15%がダウン症、その他5%が自閉症、アスペルガーカー症候群、聾啞など障害は多岐にわたる。同校では米国のアベカ教材等を使用し、一人一人の障害に応じた個性を重視した教育を行うことを目的としている。現在7人のクラス担任教師、7名のクラス補助員、3名の心理士、3名の講師により運営しているが、まだ目標に達していないのが現状である。隊員の派遣により、さらに充実した専門的な養護教育の実現を目指している。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 障害についての幅広い知識をベースとして、小学校教育に準じた音楽、図工(週あたり2回1時間程度)などの学習指導を行う。 それぞれの障害に応じた専門的な側面から、障害を補う日常生活指導、自立活動の支援を行う。 自閉症児4名の担当者として、担当児童の言語能力の発達を促し、自己表現や日常生活ができるよう指導を行う。 ADHDを持った児童が多数を占めるため、この分野に関しても実務経験のあることが望ましい。 勤務時間は、月～金、7時15分から16時まで。 					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル クラス担任教師 7名、クラス補助員 7名、心理士 3名、他に英語、音楽、体育担当講師各1名。年齢層は20歳から40歳程度で、平均年齢は25歳から26歳程度である。補助員には心理学や教育心理学(パラグアイでは養護教育はここに含まれる)を専攻する学生が当たっている。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西語 (レベル:) <input type="radio"/> ○ 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 実務経験2年程度 <p>理由: 特殊学級、養護学校等での実務経験は必須。</p>					
	概況 地域	気候(亜熱帯) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 高田 肇

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 14)		派遣希望時期		
国名 パラグアイ	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[西語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間	
			JOCV	SV/短期等
			1 18年度1次隊 ○ 2年 2 18年度2次隊 ○ 1年 3 18年度3次隊 ○ ヶ月	年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 基礎教育		分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上 課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化		
プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充実施				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) アントニオ・プロボロ特殊学校 (現地公用語) Instituto Antonio Próvolo			
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 20 Km セントラル県サン・ロレンソ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年2月に創立された半官半民のミッション系の学校で、聴覚に障害を持つ生徒を対象に基礎教育を実践している。在籍生徒数は約300名、教師数は約46名(シスター6名、非常勤講師を含む)で、幼児教育課程、基礎教育課程、職業訓練課程(木工、手工芸)を擁する。午前と午後の二部制を取っており、校内の宿泊施設には一部の生徒が寄宿している。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費は生徒の登録料と、父兄やミッション系団体の寄付等で賄われている。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は聴覚に障害を持つ児童を対象として基礎教育を実践しているが、算数等の主要科目のみに重きが置かれ、情操教育はほとんど実施されていない状況にある。同校のシスターは、イタリアやアルゼンチン等で障害者に対する専門的な教育を受け、情操教育の重要性を理解していることから、音楽教育の積極的な導入を希望しているが、同校には音楽を指導できる人材がおらず、未だ着手できていない現状にある。同校の生徒に対する指導を通じて同校に音楽教育を導入し、聴覚障害児に対する情操教育の重要性を内外に理解させると共に、その定着と質的向上に寄与できる人材が求められている。			
2) 期待される具体的業務内容 現在、2歳から23歳の聴覚に障害を持つ生徒が在籍しており、1年生から6年生までの生徒は午前の部(7:00~11:00)、7年生・8年生・幼児教育課程の生徒は午後の部(13:00~17:00)に分かれて授業を実施している。 ①聴覚に障害をもつ基礎教育課程(1年生から8年生)の生徒に対し、担任教師と共同で音楽の授業を実施する。 ②各担任教師に対して、聴覚障害者に対する音楽の基礎的な指導方法等について助言を与える。 ③クラスは10名程度に編成されているが、各クラスに重度と軽度の聴覚障害を持つ生徒が混在していることから、障害の程度に応じた授業内容の策定や、音楽の授業実施のためのクラス編成等も求められる。 ④活動の進捗状況によってコーラス・グループの結成と指導も期待されている。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、オルガン1台(礼拝堂に設置)。				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教師約20名(クラス担任教師、年齢24歳~42歳、経験2年~22年) ・基礎教育課程の生徒約200名(6歳~20歳)				
6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 教員に対する専門的な指導が求められている為 ・ 聴覚障害児教育の経験 理由:			
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 池田 博司

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 15)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パラグアイ	(日本語) 養護 (職種コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	1 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊	年月 から
	(現地公用語[西語])			2 18年度2次隊	
	Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 基礎教育	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上 課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の技術支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organizacion No Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) ラ・コルメナ障害者支援センター (現地公用語) APAPECOL(Associacion de Padres de personas excepcionales Colmenenses)				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 南東 方向 135Km パラグアリ県ラ・コルメナ市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年に障害者の父兄が設立した支援センターで、養護教育部門、リハビリ部門、作業部門を擁し、主な利用者は市内とその近隣に在住する障害者である。午前中は養護教育とりハビリ、午後は作業とりハビリを実施しており、生徒数の合計は約25名である。事業運営費は、年に1度のバザーによる収益や市民の寄付で賄われており、2005年度予算は約200万円である。2005年5月に、当國大蔵省の資金援助により養護教育部門及びリハビリ部門の新施設が完成している。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター養護教育部門には4名の教師が従事しているが、各個人の特性に応じた授業が実施できていないこと、また、専門の知識を有していないことから、それらの教師への指導方法の改善の必要性があることから要請された。同センターにおいては14年度3次隊の理学療法士隊員が活動を行っていたことから、配属先や関係者は協力隊員活動に対する認識と評価が高く、また、養護教育部門の新施設が完成したことから、同部門において養護隊員の派遣要請となった。なお、理学療法士隊員の任期は2005年7月までで、後任隊員が要請されている。				
2) 期待される具体的業務内容 ① 同僚教師とともに、6~29歳までの脳性麻痺、ダウン症、知識障害児等の障害者を対象に授業を行いながら、同僚教師に学習指導法等に関する助言を与える。 ② 活動時間は、午前は7:30から11:30、午後は13:30から16:00までで、午前は養護教室、午後は作業部門に従事する。 ③ クラスは、障害の程度及び年齢により1クラス約7名で4クラス編成されており、クラス毎の授業内容改善を同僚教師とともに検討する。 ④ 作業部門では、現在では紙皿や紙袋などが作製されており、他の作業学習法について分野拡大が望まれている。 ⑤ 必要に応じて、理学療法士隊員とともに、施設全体の運営面に対するアドバイスを行うことが期待される。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室4部屋、作業場所1部屋					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総合指導者 1名 女性 40歳代 養護教育部門 4名 女性 20歳代 (小学校教諭資格あり) 作業部門 1名 女性 20歳代 リハビリ部門 1名 男性 20歳代 (理学療法士養成校在学)					6) 業務で使用する言語 ● 西語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 同僚に対する実践的な指導が求められるため。				
概地域	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (◎JOCV ○日青 ○SV ○日S)

短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成17年2月5日

調査者名: 龍下 良信

要請番号(JL 425 - 05 - 0 - 03)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ソロモン	(日本語) 養護 (職種コード 532)	●新規 ○交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) Nursing of Disabled People			2 18年度2次隊	
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) ソロモン諸島赤十字 (現地公用語) Solomon Islands Red Cross				
	2)配属先名 (日本語) 赤十字特別開発センター (現地公用語) Red Cross Special Development Centre				
	3)配属先所在地 首都(ホニアラ中心)から 北西 方向 3 Km ガダルカナル州ホニアラ市西地区 主要都市(ホニアラ中心)までの交通手段及び所要時間(バス で約 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、身体障害児への機能訓練を行う国内唯一の施設として1977年に設立された。運営は赤十字が行っているが、教育省の財政支援や民間からの寄付にも頼っている。年間予算は約100万円である。スタッフは、教師3名およびボランティア研修生3名からなる。生徒数は80名。コミュニティに出向いての訓練や、地方の障害児訓練従事者を対象とした研修会も実施している。2000年に派遣が中断する前に理学療法士3名、養護2名の隊員派遣を行った。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは、ろうあ児童・ろうあ幼児・ダントン症候児・知的障害児・理学療法の計6クラスを運営しているが、専門知識をもつスタッフは3名のみで各クラスでの指導に支障が生じている。特に、理学療法とダントン症候児の指導を専門とするスタッフの確保が急務となっている。また、同センターは他州での障害児訓練指導者の育成にも力を入れ始めしており、現有スタッフの負担が大きくなっている。同センターには2000年までに養護隊員2名、理学療法隊員3名が派遣され、現在働いている教師のうち2名は隊員の技術移転を受けているが、以上のように人材不足は深刻であるため養護と理学療法隊員を要請する。				
	2)期待される具体的な業務内容 ・ 同センターのダントン症候児、知的障害児クラスの生徒15名ほどに訓練指導をしながら、研修生への技術指導を行う。クラスでの指導は毎週金曜日から木曜日まで、午前中のみ行われる。 ・ 毎週金曜日に他のスタッフと分担してホニアラ周辺のコミュニティを訪問し、センターに通えない子供たちへの訓練指導を行う。 ・ 年3回センターが主催する障害児訓練ワークショップ(5日間)の企画参加、およびワークショップでの技術指導を行う。参加者は、地方の障害児教育従事者や障害児をもつ父母である。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター7台、プリンター1台、コピー機1台。理学療法クラス専用の教室1棟。車椅子や訓練用の三輪車、ボールなどあるが、管理が行き届いていない。				
要件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長・40代: フィジー、オーストラリアの大学で障害児教育を履修、経験20年以上。 教師・30代前半: フィジーの大学で障害児教育を履修、経験2年。 教師・40代後半: 経験18年 ソロモン人ボランティア・20歳代前半3名: 中高校卒、経験1~3年。	6)業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ピジン 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 養護教育を必要とする障害児が指導対象となる。				
概況	気候(热帯雨林) 気温(25~33℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 片木辰弥

要請番号(JL 507 - 05 - 1 - 08)				
国名 ブルガリア	職種／指導科目 (日本語) 養護 (職種コード 532) (現地公用語[ブルガリア 語]) Nurrsing for Disabled People	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 ○ ケ月 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 経済・社会インフラ等 課題: 基礎生活の向上と人的資源の開発	プログラム名: 社会開発支援プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Labour and Social Welfare			
	2) 配属先名 (日本語) カリンの家障害児センター (現地公用語) The Karin Dom Foundation, Centre for Children with Special Needs			
	3) 配属先所在地 首都(ソフィア)から 東 方向 470 Km ヴァルナ市 主要都市(ソフィア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 7 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カリンドムは元英國大使であるスタンチヨフ氏(親類に障害児のカリンという子がいた)が障害児のためにつくった施設であり、ブルガリアのモデルケールとしてEU、米国、日本政府が支援している。同センターは1996年に設立された知的・身体障害児(0~18歳)のための通所施設であり、障害をもつ子どもたちへの療育、両親へのカウンセリング、国内の他施設に向けての研修会開催等が主な事業である。年間予算は約150,000USD(約1680万円)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障害別、教育ニーズ別に子どもをグループ化し、専門家(13名在籍)による療育が行われている。隊員は主に自閉症、多動児グループに在籍し、教材や時間割の工夫、個別指導計画作成などに携わる。他グループにおいても音楽、体育、美術などの情操教育を通じた療育の工夫、遊びの指導などが期待されている。また、他施設に向けて行っている研修会や視察にも参加する。カリンドムの活動を国内に広める活動にも携わり、障害児教育環境の活性化を図る。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・専門家と一緒にチームを組み(2人~3人1組が主)知的・身体的障害児に対する療育を行う。 ・日本の教育方針、絵、おもちゃ、折り紙などの日本の方法を通じた指導の工夫に期待が寄せられている。 ・音楽、美術の知識があり、楽器を使える人材が求められている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、アコーディオン、ラジカセ、紙、絵の具、色鉛筆、クレヨンなど。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専門家13名:男性2名、女性11名 (理学療法士、言語療法士、養護学校教諭、心理士、ソーシャルワーカー) 介護員(3名)			
	6) 業務で使用する言語 ● ブルガリア 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)			
資格条件	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 知的・身体的障害児への指導に携わるため。 ・ 実務経験3年 理由: 具体的な指導及び計画に携わるため。			
概地況域	気候(明確な四季) 気温(-10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

要請番号(JL 055 - 05 - 1 - 05)		調査者名: 荒川 浩司			
国名 タイ	職種／指導科目 (日本語) 義肢装具士・製作者 (職種コード 533) (現地公用語[英語]) prosthetics and disabled people	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度1次隊	年月から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 社会的弱者の支援プログラム	
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者の支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省社会保障事務所 (現地公用語) Social Security Office, Ministry of Labor				
	2) 配属先名 (日本語) 労災リハビリセンター (現地公用語) The Industrial Rehabilitation Center				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 40 Km パトウンタニ県 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バスで約1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 労災による後遺症を抱える人々の自立と社会復帰を目的とし、85年にJICA無償資金協力によって設立され、その後も、技術協力・専門家派遣等、JICAの協力を受け今日に至っている。当センターは、医療リハビリ部と職業リハビリ部から成り、地方4か所にセンターを設置し、労災リハビリセンターのネットワーク化を図っている。職員数93名(常勤64名、非常勤29名)。患者数132名(男性114名、女性18名) 14年度3次隊で理学療法士隊員が活動していた。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 義肢装具士2名(50代男性、20代女性)と助手1名で構成される医療リハビリ部・Artificial Limb課では、毎月約40人分の義手・義足のデザイン・製造・修理・調整を行っているが、注文が増加し、対応に苦慮している。また、新式義肢装具を使用すれば、リハビリプログラムの改善も期待できることから、新式義肢装具のデザイン・製造技術を導入したい。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 義足・義手のデザイン・製造・修理・調整 2. 新しい義肢装具のデザインや製造技術の紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 義肢装具製造機械一式(Band Saw, Electric Oven, Grinder, Vacuum Foaming Machine, Belt and Disc Sander, Drill, sewing machineなど)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 義肢装具士: 50代男性/23年経験/20年前、名古屋の義肢装具メーカーで1年間研修(JICA研修制度)経験あり/若干の日本語可 義肢装具士: 20代女性/学士(経済) 助手: 20代男性			6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル: B) ○ 英語 語(レベル: B)	
				*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
5) 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 義肢装具士 理由: 業務に必要					
概況	6) 気候(亜熱帯) 気温(25-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年6月14日

要請番号(JL 316 - 05 - 1 - 05)		調査者名: 村上高広		
国名 チリ	職種／指導科目 (日本語) 義肢装具士・製作者 (職種コード 533) (現地公用語[スペイン 語])	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 1代目	派遣希望期間	
			JOCV 18年度1次隊 ○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	SV/短期等 年 月 から 18年度2次隊 18年度3次隊
大分類: 中・小分類:	分野: 課題:	プログラム名:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画協力省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion			
	2) 配属先名 (日本語) 国家身体障害者基金 (現地公用語) Fondo Nacional de Discapacitado			
	3) 配属先所在地 サンティアゴ周辺 首都()から 方向 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 身体障害者への公的援助機関。身体障害者への援助プラン、プロジェクトなどのほか技術援助の融資を実行する。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同基金では、障害者ユーザーからの品質や納品の遅滞についてのクレームを受けることが多く、これらを解決したいと考えているが、そのための適切な管理者はおらず、また新たに雇用する予算もないため、ボランティアの要請がなされることになった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、同基金から指定を受けた義肢製造者を訪問し品質をチェックするほか、納期を管理するなどスペシャリストとしての役割を担う。また、障害者にアンケートを取り、製品や供給についての満足度を研究し、必要に応じて製造者へ研修を行なう。さらに、義肢や障害者援助について、作業療法士などにアドバイスを行なう(チリでは義肢は作業療法士のエリアである)ほか、省庁への月間、年次報告書を作成する。上記の作業のほか、隊員は独自のアイデアで障害者の不満と問題点を解消し、関係機関を機能させることが期待されている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デスク、基礎的名事務品			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ソーシャルワーカー、2名、女性 技術サポート担当の責任者			
資格条件	6) 業務で使用する言語 ◎ スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 外回り、力作業ありのため。 ・ 専門学校卒 理由: チリは学歴社会であるため。			
概況	気候(地中海) 気温(18 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 長谷川弘美調整員

要請番号(JL 328 - 05 - 1 - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ドミニカ共和國	(日本語) 義肢装具士・製作者 (職種コード 533)	● 新規	○ 2年 ○ 交替 代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[西語]) Products y Topedicos				
大分類: 保健・医療	分野: その他	プログラム名: ボランティアプログラム			
中・小分類: 保健・医療	課題: その他				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 大統領府技術庁 (現地公用語) Secretariado Técnico de la Presidencial				
	2)配属先名 (日本語) リハビリテーション援護会 (現地公用語) Patronato Cibao de Rehabilitacion, INC.				
	3)配属先所在地 サンティアゴ	首都(サントドミニゴ)から 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年に設立されたNGO団体。当国北部を中心にリハビリテーション事業を実施している。サンティアゴ市に本部、その近郊に4支部をもつ。2003年には、草の根無償資金協力により、療法室の増改築を行った。理学療法、作業療法、義肢装身具製作、カウンセリングを行っている。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 3代目理学療法士隊員、2代目作業療法士隊員が現在活動中である。JOCV広域研修として実施されたコスタリカリハビリテーションセミナー参加などにより、C/P機関は他国の実践を知ることで「障害の評価法」や「チームリハビリ」などへの関心も高まっている。施設内には義足製作部門を有しており、義足製作技術者の技術向上や組織強化に協力する。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 ・義足製作者の技術向上に従事する。 ・義足製作部の組織強化について指導、助言を与える。 ・義足製作者に対し個別指導や講習会などを行なう。 ・地域に根ざすリハビリテーション機関として、地域活動などを行なう。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 義足製作機材一般				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人事部部長 女性 義足製作技術者 男性 49才 経験26年	6)業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル:) ○ 言語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 義足製作経験3年以上 理由: C/Pは経験が長いため。			
概地況域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 武藤 功

要請番号(JL 235 - 05 - 1 - 04)		派遣希望時期		
国名 ケニア	職種／指導科目 (日本語) 鍼灸マッサージ師 (職種コード 535) (現地公用語[英 語]) Acupuncture and Moxibustion Massager	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
				SV/短期等
				1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 人材育成 課題: 基礎教育の充実	プログラム名: 教育格差の是正		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Science and Technology			
	2) 配属先名 (日本語) マチャコス視覚障害技術専門学校 (現地公用語) MACHAKOS TECHNICAL INSTITUTE			
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 南東 方向 200Km マチャコス 主要都市(マチャコス)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年に設立された視覚障害者向けの職業訓練学校である。ケニア国全域と周辺国からの視覚障害者を生徒として受入れている。視覚障害者向けの職業訓練学校であるが、健常者も生徒として受入れており、障害者と健常者が共に受講している職業訓練コースもある。訓練コースは編み物・衣類・木工・レンガ職・皮加工のコースがあり、リハビリコースとして、生活能力・点字読み書き・タピング・コンピュータのコースがある。過去にヨーロッパからの設備援助あり(コンピューター)			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同職業訓練学校は、視覚障害者の自立を目指し設立された。当校での教育・職業訓練をおして得た技術を利用し、視覚障害者の現金収入、生活向上を目指している。JICAの草の根技術協力プロジェクトにて同校をサポートしている現地NGOと、ICA(視覚障害者国際協力協会)の協力により、視覚障害者に対して日本の按摩技術を広める講習会を行った。当講習会を通じて、按摩技術が視覚障害者の職業訓練に有効であることを同職業訓練学校とサポートしている現地NGOが認識しており、当校での按摩コース開設のために今回の隊員要請にいたった。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 按摩技術講習会を受講した按摩師と共に現状を把握し、同校の按摩コースの講師として新規按摩コースの立ち上げと授業を実施。カリキュラムや授業内容、教材作成の立ち上げを行い、同校の按摩コースの確立に努める。 また、現地NGOが実施した按摩講習会受講者の再教育なども期待される活動の一つである。弱視から全盲の生徒を相手とするが、使用する言語は英語もしくはスワヒリ語であり、点字に関しては英語の点字を使用している。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし、必要に応じてマッサージベット等は同校の木工科にて作成される予定。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフは36名(内5名が視覚障害者) 校長1名、40歳代 指導対象者の年齢は16歳以上、中卒もしくは高卒レベル。 生徒数114名			
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ スワヒリ 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 按摩マッサージ指圧師 理由: 按摩マッサージの指導をおこなうため ・ 指導又は実務経験3年 理由: 按摩マッサージの指導をおこなうため			
概況域	気候(半乾燥) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 小谷勇生

要請番号(JL 019 - 05 - 1 - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
インドネシア	(日本語) 栄養士 (職種コード 541)	● 新規	● 2年 ○ 1年 ○ 3ヶ月	1 18年度3次隊 2 18年度2次隊 3 18年度1次隊	年月から
	(現地公用語[インドネシア 語]) AHLI GIZI	○ 交替			
大分類: 保健・医療	分野: 貧困削減	プログラム名: 地域保健医療の改善			
中・小分類: 基礎保健	課題: 社会開発				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) DEPARTMEN KESEHATAN				
	2)配属先名 (日本語) 西ロンボク県保健事務所 (現地公用語) Dinas Kesehatan Kabupaten Lombok Barat				
	3)配属先所在地 NTB州マタラム 首都(ジャカルタ)から 東 方向 900Km 主要都市(マタラム)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立病院1、地域保健所20、保健所支所67、地域助産所94を管轄し、県の保健医療行政の中核を担う。年間予算1200万円相当。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) NTB州のTBA率(伝統産婆による出産介助率)は国内最悪であり、マラリア汚染地域でもある。また最近では栄養失調での死亡が続き、メディアの取り上げるところとなり注目を集めた。このような状況のなか、母子保健サービスの向上と栄養教育活動への支援が求められている。栄養士隊員と助産師隊員を交互に派遣し、母子保健サービス及び栄養指導の向上を図る。				
	2)期待される具体的業務内容 保健所等の医療機関、村落の地域サービスポスト(ポシアンドウ)において、以下のような活動を行う。 1. 保健所スタッフ、地域助産師、保健ボランティア、教育関係者、共同体リーダーへの衛生面や栄養面等の啓発活動 2. 保健関連データの整備・分析・活用のためのアドバイス 3. 母子健康手帳など保健ツールの活用促進 4. 地域住民に対する栄養指導、イベント企画 5. 県政府に対するプロモーション、イベント企画				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 母子健康手帳				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公務員及び準公務員(大卒、20歳代~50歳代)	6)業務で使用する言語 ● インドネシア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 管理栄養士 理由: 共同体を対象とするため ・ 実務経験3年以上 理由: アドバイザー的役割が求められる				
概況	気候(热帯雨林) 気温(30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号(JL 037 - 05 - 1 - 07)				
国名	職種／指導科目 (日本語) 栄養士 (職種コード 541) (現地公用語[モンゴル 語]) Eruul Amidrah Uhaany Tub	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 基礎教育	分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育 課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改	プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol Soyol Shinjleh Uhaani Yam			
	2) 配属先名 (日本語) 健康支援センター附属幼稚園 (現地公用語) Eruul Amidrah Yhaany Tub			
	3) 配属先所在地 ウランバートル市	首都()から 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)	方向 Km	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴルのNGO団体が作った幼稚園である。57名の園児が登録しており、7名の教師と1名の英語教師で業務を行っている。この幼稚園は特に生活習慣の改善を目的として設立されたため、調理室が設置され、モンゴル伝統の油の多い料理ではなく、栄養学に基づいた調理を実践している。また、園児達に栄養や生活習慣についての教育を行っている。アメリカ平和部隊の教師が週に3回英語を指導に来園している。また、アジア基金から教科書・教材の援助があった。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは遊牧民文化ゆえ、肉食が中心で、野菜をほとんど食べない人が多い。しかしながら、近年は栄養学に対する認識が高まり、当園では、そのさきがけとして子ども達に正しい食習慣・衛生的な生活等を教えている。しかしながら、そのような活動は新しいものであり、実践経験がある人材が少ないとから隊員の要請に至った。当園が行っている活動はモンゴルでは新しいものであり、モデル幼稚園を目指している。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1. 子供を中心とした(自由な発想を重視した)教育方法の実践 2. 子供への栄養学・生活習慣等(運動含む)の教育 3. 1, 2の教諭達への指導・協力 4. セミナー等を通しての子どもの両親への栄養・生活習慣等の指導			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒 経験5年 また園児は3歳~6歳まで			
	6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)			
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 管理栄養士 理由: ・ 保育園での実務経験 理由: 園児指導も行うため			
概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月1日

調査者名: 高柳 雅一

要請番号(JL 253 - 05 - 0 - 24)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール	(日本語) 栄養士 (職種コード 541)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏語]) Dieteticien				

大分類:	分野: 保健	プログラム名: 医療サービスの向上
中・小分類:	課題: 医療サービスの向上	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健風土病対策省 (現地公用語) Ministère de la Santé Publique et de la Lutte contre les Endémies
	2) 配属先名 (日本語) フィレンゲ県保健局 (現地公用語) Direction Départementale Sanité Publique de Filingue
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 北東 方向 179Km ニアメ 主要都市(フィレンゲ)までの交通手段及び所要時間(乗り合いで約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DDSPフィレンゲは、フィレンゲ県内の医療業務全般を担っている。管轄内には23の診療所(CSI)が存在し、うちフィレンゲ市内診療所は、DDSPに一番近い位置にある診療所でフィレンゲ市内及び近郊の村を管轄域としている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、各地域に診療所が設置されているが、管轄範囲が広大であるため、地域住民にとってアクセスが容易ではなく、十分な医療サービスを受けられないなどの問題が生じている。また、末端の医療従事者は賃金未払い等もあり仕事に対する意欲は決して高いとは言えず、栄養や離乳、予防接種、公衆衛生や家族計画などに関する啓発活動も十分には行われていない状況にある。啓発があまりされていないこともあり、妊娠授乳婦の基本的な栄養知識が十分でなかったり、離乳の進め方や予防接種の必要性などが十分に理解されていないために、栄養失調に陥ったり、病気を繰り返す乳幼児が少なくない。
	2) 期待される具体的業務内容 フィレンゲ市診療所(CSI)内に併設されているPMI(母子保健センター)やその他のCSI、CS(保健小屋)で妊娠検診や乳幼児検診にやってくる母親を対象に、栄養・衛生教育、離乳の進め方、予防接種、家族計画等の指導を行う。また、離乳期を迎える母親や栄養失調児を持つ母親を対象に、離乳食や栄養価の高い食事の作り方の指導を行う。対象となる母親達は十分な教育を受けていない場合が多いため、文字を使わない紙芝居や絵、写真等、視覚に訴える媒体を通して現地語で根気よく繰り返し実施する必要がある。また診療所スタッフに対してもこれらの指導の必要性を理解してもらい活動を定着させることが期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 乳幼児用体重計1台、身長計
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 助産婦(30歳代)2名 看護師(20歳代～40歳代)4名 伝統的産婆(60歳代～70歳代)3名

- 6) 業務で使用する言語
 フランス語 (レベル:)
 ハウサ語 (レベル:)
 * JVは派遣前訓練指定言語をチェック
 * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 管理栄養士 理由: 医療現場で同僚への指導にあたる為
	概地況域 気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 □ 通話可 ■ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月13日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号(JL 310 - 05 - 0 - 16)		派遣希望時期			
国名 ボリビア	(日本語) 栄養士 (職種コード 541) (現地公用語[西語]) Nutricion	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	18年度 1次隊	SV/短期等 年 月 から
				1 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 中・小分類:	分野: 人間の安全保障 課題: 母子保健	プログラム名: 地域保健医療ネットワーク強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Deporte				
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ地域保健委員会 (現地公用語) Directorio Local de Salud				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 400Km コチャバンバ県コチャバンバ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域保健委員会は2003年1月に施行された「ユニバーサル母子保健法(法律2426号)」により規定された「各市保健政策の最高権力組織」である。構成員は「市長またはその代行」「市住民監視委員会の代表」及び「県保健局(SEDES)代表」の三者であり、市代表が同委員会の代表を務める。主な活動は、「保健ネットワーク(Red)に関する人的資源、財源及び設備の運営」、「市レベルでの各種保健プログラムの実施」などである。コチャバンバ市予算で運営されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償資金協力「コチャバンバ母子医療システム強化計画」により、各レベルの病院・保健所の増改築、新築が実施されたが、同システムを強化するためには病院医療・治療的なアプローチだけでなく、予防医学的なアプローチも必要である。第3次レベルの母子病院から第1次レベルの保健所にわたり、訪れる妊産婦を中心に適切な栄養摂取指導を実施することにより、出産時のリスクを軽減し低栄養児の出生を防ぐことが目的であり、この点に関する技術的サポートが必要なため青年海外協力隊員の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・母子病院を訪れる妊産婦を中心に栄養状況、栄養摂取に関する知識の分析。 ・同分析をもとに、母子病院において訪問する妊産婦に対し適切な栄養摂取指導を実施するとともに、栄養指導トレーナーを育成する。 ・基本的には第3次レベルの母子病院での活動であるが、第2、1次レベルの保健所へも同活動を拡大できるようにする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 母子病院: 栄養士(栄養部門責任者:女性 大卒 C/P 経験10年) 職員数名				
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性の精神的ストレスの原因を減少させるため ・ 管理栄養士 理由: 指導するにあたり必要な資格。				
	・ 実務経験5年以上 理由: 業務における十分な現場経験、知識が必要。				
概況	気候(高山気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 秦 祐子

要請番号(JL 349 - 05- 1 - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
ホンジュラス	(日本語) 栄養士 (職種コード 541) (現地公用語[西語]) Nutricionista	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月から
	大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 人的資源への投資 課題: 保健医療サービスへのアクセス向上	プログラム名: 保健医療強化プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Secretaria de Salud				
	2) 配属先名 (日本語) エルパライソ県保健事務所 (現地公用語) Region Departamental de Salud(#7), El Paraiso				
	3) 配属先所在地 エル・パライソ県 首都(テグシガルバ)から 東 方向 70 Km 主要都市(ダンリ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国では、2001年に承認された貧困削減戦略ペーパーにより、医療保健分野においては「母子保健(妊産婦・乳幼児の死亡率低下)」「栄養保健」の改善を国の最重点緊急課題としてとりこんでいるが、加えて「地域保健の強化」を2021年までのセクター国家計画として発表した。各援助国、国際機関は本目標達成のために長期的な援助・協力を実行しており、日本も同国における重点協力分野として、エル・パライソ県を始めとする各県で協力を展開している。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エル・パライソ県保健事務所は県内19の市を管轄しており、隊員は県内北部に位置するテウパセンティ市保健所にて活動する予定である。同市の人口は約6000人であり、その多くは山間地域(医療サービスへのアクセスが悪い)の貧しい村に住む。患者の多くは乳幼児・小児及び妊産婦であり、衛生観念の不足による慢性的な下痢症状、限られた食材と調理法、偏った知識による栄養疾患、及び家族計画概念の不足が主な問題となっている。また当国の看護師・准看護師の教育レベルは高くなく、本問題に対する知識・意識ともに不足している。これら問題の改善のために要請が出された。現在派遣中の栄養士・看護師が、同様の問題に対して地域に根ざした啓発活動を行なっており、その後任として活動する。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚(准看護師、保健技術者ら)と共に対象地域を巡回し、上記問題について調査を行ない、地域住民の保健衛生、母子保健、栄養保健にかかる講習会等のプログラムを策定、実施(啓発活動)し、モニタリングを行なうなどして意識・知識の向上と定着に寄与すると共に住民の保健所へのアクセス向上を促す(特に乳幼児や妊産婦の定期健診)。 【活動に当たっての留意事項】(当国の保健所は病院外的な診療を行なっている点で日本の保健所と異なるので注意) ・ 同職種隊員内の情報・経験共有、特に同県内隊員は複数で協力して巡回指導をするなどの可能性がある。 ・ 地域や保健所での協働を通じて関係者の意識・知識向上に地道に協力することが重要。 ・ なお、当事務所では隊員から患者への直接的医療行為(注射・採血・薬剤投与など)は禁止している。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健所長(医師)1名、その他医師2名及び歯科医 看護師1名、准看護師2名				
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 管理栄養士 理由: 医療機関では資格が必須 ・ 実務経験3年程度 理由: 応用力と実践力が必要				
概況	気候(亜熱帯気候) 気温(10-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号(JL 251 - 05 - 0 - 09)						
国名 モザンビーク	職種／指導科目 (日本語) 公衆衛生 (職種コード 550) (現地公用語[ポルトガル 語]) Area de Saude Publica		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から				
	大分類: 中・小分類:	分野: 社会セクター(BHN, 基礎インフラ) 課題: 保健	プログラム名: 保健人材育成強化プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio da Saude					
	2) 配属先名 (日本語) ペンバ医療従事者訓練センター (現地公用語) Centro de Formacao de Saude de Pemba					
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 北 方向 2500Km カボデルガド州ペンバ 主要都市(ペンバ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンザニアと国境を接するカボデルガド州の州都ペンバにある同センターは、イタリア協力庁の援助により校舎、学生寮、職員官舎、ヘルスポスト(敷地外)が建設され、看護師、母子保健看護師、検査助手の基礎コースと中級コースが開設されている。職員15名、生徒100名。年間予算は、約11万6千USドル／約1160万円					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療従事者がまだまだ少ない地方においては、中級・基礎レベルの医療技術者養成は喫緊の課題であり、保健省人材養成局は、國の人材養成計画に基づき、養成学校や訓練センターなどの整備を行ってきた。しかし、施設の整備が進む一方、カリキュラムや授業の質的向上が進まず、かつ、教員不足が深刻な問題としてあり、隊員の協力要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 基礎レベルの一般看護師、母子保健看護師のコース(1.5年)にて、モザンビーク人教員と共に保健・衛生の授業を受け持ち、学生に指導する。また、中級レベルのコース運営についても助言することが期待されている。 (1) 授業の内容やカリキュラムについて意見交換し、視聴覚機材を利用した教材開発などに協力する。 (2) 地域住民の保健・衛生の向上のための教育と指導を学生を通して行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実習室、図書室、ビデオ、パソコン、OHP					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専従スタッフ:3名(母子保健看護師コース) 他のコースを含めて職員は14名 指導対象者:基礎コース:10学年(中学校)卒業者、16~25歳					6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: 医療従事者学校で活動するため ・ 実務経験 3年 理由: 経験に基づいた助言が求められるため					
概況	気候(热帯性気候) 気温(21-33 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年12月2日

要請番号(JL 251 - 05 - 0 - 10)

調査者名: 下藤 実

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モザンビーク	(日本語) 公衆衛生 (職種コード 550)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[ポルトガル語]) Area de Saude Publica				
大分類:	分野: 社会セクター(BHN, 基礎インフラ)	プログラム名: 保健人材育成強化プログラム			
中・小分類:	課題: 保健				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio da Saude
	2) 配属先名 (日本語) イニヤンバネ医療従事者訓練センター (現地公用語) Centro de Formacao de Quadros de Saude de Inhambane
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 北東 方向 450Km イニヤンバネ州イニヤンバネ 主要都市(イニヤンバネ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニヤンバネ州にある医療従事者訓練センターは、2003年世界銀行の援助により校舎、学生寮、職員官舎が建設され、一般医療技師、母子保健看護、予防医療技師の基礎レベルコースが開設されている。職員20名、生徒100名。年間予算是、約15万7千USドル(約1570万円)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療従事者がまだ少ない地方においては、中級・基礎レベルの医療技術者養成は緊急の課題であり、保健省人材養成局は、國の人材養成計画に基づき、養成学校や訓練センターなどの整備を行ってきた。しかし、施設の整備が進む一方、カリキュラムや授業の質的向上が進まず、かつ、教員不足が深刻な問題としてあり、隊員の協力要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 基礎レベルコースの一般看護師、予防医療技師のコース(1.5年)にて、モザンビーク人教員と共に保健・衛生の授業を受け持ち、学生に指導する。また、中級レベルのコース運営についても助言することが期待されている。 (1) 授業の内容やカリキュラムについて意見交換し、視聴覚機材を利用した教材開発などに協力する。 (2) 地域住民の保健・衛生の向上のための教育と指導を学生を通して行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、図書室、実習室、パソコン、OHP
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(看護師3名、中級レベル) 指導対象者: 基礎、中級コース: 10学年(中学校)卒業者、16~25歳
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 看護師 理由: 医療従事者学校で活動するため 実務経験3年 理由: 経験に基づいた助言が求められるため
	概地況城



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 逢坂慎一

要請番号(JL 155 - 05 - 1 - 07)		派遣希望時期		
国名 イエメン	(日本語) 水質検査 (職種コード 552) (現地公用語[英 語]) Water Analysis	区分 (長期のみ) 代目	派遣希望期間	
			JOCV	SV/短期等
			● 新規 ○ 交替	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 分野: 水資源開発		年 月 から		
中・小分類: 課題: 行政機関の調査・研究能力向上		プログラム名: 水資源開発		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水・環境省 (現地公用語) Ministry of Water and Environment			
	2) 配属先名 (日本語) 水資源公社 (現地公用語) National Water Resources Authority (NWRA)			
	3) 配属先所在地 サナア市	首都(サナア)から 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)	Km	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水資源公社はイエメン全土の水資源について、開発計画策定とその実施、情報収集・統計作成、調査・研究モニタリング、利用効率・環境モニタリング、水利用・開発に係る許認可、効率的水利用を促す広報、啓発活動実施などを総合的に管理している。年間予算は4億1600万イエメン・リアル(約2億6700万円)。国連開発計画(UNDP)のチーフ・テクニカルアドバイザーが活動中。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) NWRAの調査員、特に地方支部の調査員は、フィールドワーク一般的の活動経験は積んでいるものの、水質検査に関する計画立案、検査実施、データベース作成等について専門的知識・経験を持った人材が不足している。このため、NWRAの現地調査精度および作業効率向上のために、これら調査員に対する活動サポートと技術的ガイダンスができるアシスタント・リサーチャーが求められている。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 現職のNWRAおよびUNDPスタッフとともに以下の活動を支援する 1) 各水盤ごとの水資源(天然水、汚染水を含む)の水質(化学的、微生物学的)検査実施 2) 適正な水質検査実施のための方法論、分析手法、評価手法、検査技術等に係るスタッフへのトレーニング 3) イエメン国内主要水盤の水質状態に関するリポート作成 4) NWRAの水質検査能力を向上させるための長期計画作成 5) 局地的、分散的水質汚染に対処するためのサンプリング計画表作成 *現地調査のためイエメン国内各地に出張する頻度が高い。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ポータブル水質検査キットおよび各支部ラボにある水質分析機器;pH, ECメーター、HACH 携帯用比色・分光計、半定量的フィールド試験キット等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 責任者;UNDPチーフ・テクニカルアドバイザー1名(およびNWRA各地方支部長) カウンターパート;NWRA各支部2名(現地調査経験7~8年、水質検査経験若干)			
	6) 業務で使用する言語 ○ 英語 語(レベル: A) ● アラビア 語(レベル: B)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 専門的知識が求められるため ・ 実務経験2年 理由: 実践に基づいた知識・経験が必須とされている			
概地況域	気候(高地) 気温(20~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)		水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)	
	電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
短期 (JV_A JV_B SVA SV_B)

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 佐藤 悅子

要請番号(JL 361 - 05- 1 - 04)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パナマ	(日本語) 水質検査 (職種コード 552)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Analysis de Calidad de agua		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ヶ月	3 18年度3次隊	
大分類: 保健・医療	分野: 地方貧困の削減				
中・小分類: 基礎保健	課題: 地方貧困層の能力向上				プログラム名: 地方農漁村開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) MINISTERIO DE SALUD
	2) 配属先名 (日本語) ロスサントス地方保健局 (現地公用語) Dirección Regional de Los Santos
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティー)から 南西 方向 180Km ロスサントス県ロスサントス市 主要都市(パナマシティー)までの交通手段及び所要時間(バスで約4.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ロスサントス地方保健局は県内7地域にある4つの県・地域病院、12の保健センター(保健所)、18の準保健センターを統括し、同県住民(人口約89,000人)への基礎保健サービスの提供と環境衛生の改善を図っている。水質検査課では安全な水の確保に向け水質基準を導入し水質評価を行っている。2005年の年間予算は1,800万ドルである。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同水質検査課は現在2名のスタッフと隊員(初代)の計3名でロスサントス県下全域の飲料水水質検査を行っている。また隣接するエレラ県には水質分析室がないため、エレラ県の水質分析も受け持っている。 水質の改善、保健衛生状態の向上を目指し①村落部における水道水の水質管理活動の強化②水質分析、評価方法の技術の交換③水質分析手法の知識の増強や分析項目の充実 のため、後任隊員の要請があげられた。 同県下に保健師・栄養士・感染症対策隊員を要請中であり、連携を取った活動が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 ・飲料水の水質分析にかかる技術支援 ①県下を巡回しての採水。 ②飲料水の供給システムにおける評価、予測。 ③水質監視システムの手法、頻度等を設定し、定着させる。 ④分析結果の評価・診断。 ⑤村落部の、水に起因する疾病や健康障害の防止措置を確立する。 ⑥水質分析室内部の精度管理手法を確立、定着させる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理化学試験: 分光光度計、純水製造装置、オートサンプラー、自動滴定装置、電子天秤、EC計、PH計、自動採水器ほか 微生物試験: クリーンベンチ、インキュベータ、ウォーターバス、オートクレーブ、乾熱滅菌器、MPN法用シリング装置ほか
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <スタッフ/指導対象者> 水質分析担当 男性 1名 水質分析経験8年、微生物/細菌学士 " 女性 1名 ・ 知識は充分あるが検査業務の経験が不足している
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年以上 理由: 業務遂行上必要
	・
	・
概況	気候(亜熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 03)				
国名	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[ベンガル 語]) EPI Officer	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間	派遣希望時期
				JOCV
バングラデ シュ	○ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から	
大分類: 保健・医療	分野: 社会分野の改善	プログラム名: 感染症対策プログラム		
中・小分類: 基礎保健	課題: EPI対策への協力			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 拡大予防計画事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services, EPI office			
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Chittagong			
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 南東 方向 260Km チッタゴン県 主要都市(チッタゴン)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。拡大予防接種計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。ワクチンや各種キャンペーン経費の多くを日本が供与。1999年からこれまでシニア隊員を含め29名のJOCVが派遣されている。その他の主要ドナーはUNICEF,CDC,WHO,USAID等。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国においては2000年以降野生株のポリオウイルスは確認されておらず、SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態であるが、隣国インドからの伝播も危惧される。現在、バングラデシュで実施されている7つのワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎)の予防接種事業において、継続的なワクチン投与率の維持や向上と共に、その成果をサーベイランスにより確認する作業が行われている。これら一連の活動において必要とされる、通常予防接種や各種キャンペーンのモニタリング、定期的かつ草の根レベルでの調査の精度向上、また住民参加の促進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。			
	2) 期待される具体的業務内容 チッタゴン県保健衛生事務所を拠点とし、県全体を活動対象としながら各郡病院や接種所等において主に以下の活動を行う。 ・通常予防接種業務において、フィールドワーカーに対するスーパーバイズ。 ・WHOとの協力による接種率調査や急性弛緩性麻痺調査。 ・地域住民への啓発活動。 ・麻疹や母子破傷風など各種キャンペーンに係るスーパーバイズ。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Surveillance Medical Officer (1名、医師) EPI Facilitator (1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名)		6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 関連機関やスタッフとの連携が欠かせないため			
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 04)

調査者名: 吉村 麻香

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
バングラデ シュ	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	○ 新規	● 2年 ○ 1年 2 代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 ○ ヶ月	年月 から
	(現地公用語[ベンガル語]) EPI Officer	○ 交替	3 18年度3次隊		

大分類: 保健・医療	分野: 社会分野の改善	プログラム名: 感染症対策プログラム
中・小分類: 基礎保健	課題: EPI対策への協力	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 拡大予防計画事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services	
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Brahmanbaria	
3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 東 方向 100Km プラモンバリア県 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バスで約2.5時間)		
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。拡大予防接種計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。ワクチンや各種キャンペーン経費の多くを日本が供与。1999年からこれまでシニア隊員を含め29名のJOCVが派遣されている。その他の主要ドナーはUNICEF,CDC,WHO,USAID等。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国においては2000年以降野生株のポリオウイルスは確認されておらず、SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態であるが、隣国インドからの伝播も危惧される。現在、バングラデシュで実施されている7つのワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎)の予防接種事業において、継続的なワクチン投与率の維持や向上と共に、その成果をサーベイランスにより確認する作業が行われている。これら一連の活動において必要とされる、通常予防接種や各種キャンペーンのモニタリング、定期的かつ草の根レベルでの調査の精度向上、また住民参加の促進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。	
	2) 期待される具体的業務内容 プラモンバリア県保健衛生事務所を拠点とし、県全体を活動対象としながら各郡病院や接種所等において主に以下の活動を行う。 ・通常予防接種業務において、フィールドワーカーに対するスーパーバイズ。 ・WHOとの協力による接種率調査や急性弛緩性麻痺調査。 ・地域住民への啓発活動。 ・麻疹や母子破傷風など各種キャンペーンに係るスーパーバイズ。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Surveillance Medical Officer (1名、医師) EPI Facilitator (1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名)	
	6) 業務で使用する言語 ● ベンガル語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 関連機関やスタッフとの連携が欠かせないため	
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 05)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
バングラデ シユ	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	○新規 ●交替 2代目	○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[ベンガル語]) EPI Officer				

大分類: 保健・医療	分野: 社会分野の改善	プログラム名: 感染症対策プログラム
中・小分類: 基礎保健	課題: EPI対策への協力	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 拡大予防計画事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Feni
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 南東 方向 200 Km フェニ県 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。拡大予防接種計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。ワクチンや各種キャンペーン経費の多くを日本が供与。1999年からこれまでシニア隊員を含め29名のJOCVが派遣されている。その他の主要ドナーはUNICEF,CDC,WHO,USAID等。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国においては2000年以降野生株のポリオウイルスは確認されておらず、SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態であるが、隣国インドからの伝播も危惧される。現在、バングラデシュで実施されている7つのワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎)の予防接種事業において、継続的なワクチン投与率の維持や向上と共に、その成果をサーベイランスにより確認する作業が行われている。これら一連の活動において必要とされる、通常予防接種や各種キャンペーンのモニタリング、定期的かつ草の根レベルでの調査の精度向上、また住民参加の促進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。
	2) 期待される具体的業務内容 フェニ県保健衛生事務所を拠点とし、県全体を活動対象としながら各郡病院や接種所等において主に以下の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・通常予防接種業務において、フィールドワーカーに対するスーパーバイズ。 ・WHOとの協力による接種率調査や急性弛緩性麻痺調査。 ・地域住民への啓発活動。 ・麻疹や母子破傷風など各種キャンペーンに係るスーパーバイズ。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Surveillance Medical Officer (1名、医師) EPI Facilitator (1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名)
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベンガル語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)	

*JVは派遣前訓練指定言語をチェック
*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 社会経験 理由: 関連機関やスタッフとの連携が欠かせないため

概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 06)				
国名 バングラデ シユ	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[ベンガル 語]) EPI Officer	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 18年度 3 次隊
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 社会分野の改善 課題: EPI対策への協力	プログラム名: 感染症対策プログラム		
配属先概要 要 請 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 拡大予防計画事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services			
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Sylhet			
	3) 配属先所在地 シレット県 首都(ダッカ)から 北東 方向 350Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 4.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。拡大予防接種計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。ワクチンや各種キャンペーン経費の多くを日本が供与。1999年からこれまでシニア隊員を含め29名のJOCVが派遣されている。その他の主要ドナーはUNICEF,CDC,WHO,USAID等。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国においては2000年以降野生株のポリオウイルスは確認されておらず、SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態であるが、隣国インドからの伝播も危惧される。現在、バングラデシュで実施されている7つのワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎)の予防接種事業において、継続的なワクチン投与率の維持や向上と共に、その成果をサーベイランスにより確認する作業が行われている。これら一連の活動において必要とされる、通常予防接種や各種キャンペーンのモニタリング、定期的かつ草の根レベルでの調査の精度向上、また住民参加の促進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。			
	2) 期待される具体的業務内容 シレット県保健衛生事務所を拠点とし、県全体を活動対象としながら各郡病院や接種所等において主に以下の活動を行う。 ・通常予防接種業務において、フィールドワーカーに対するスーパーバイズ。 ・WHOとの協力による接種率調査や急性弛緩性麻痺調査。 ・地域住民への啓発活動。 ・麻疹や母子破傷風など各種キャンペーンに係るスーパーバイズ。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Surveillance Medical Officer (1名、医師) EPI Facilitator (1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・社会経験 理由: 関連機関やスタッフとの連携が欠かせないため			
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05 - 1 - 09)				
国名 バングラデ シユ	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[ベンガル 語]) Filariasis Elimination Officer	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 社会分野の改善 課題: フィラリア対策への協力	プログラム名: 感染症対策プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 フィラリア対策事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services			
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Lalmonirhat			
	3) 配属先所在地 ラルモニルハット県 首都(ダッカ)から 北西 方向 390Km 主要都市(ロングプール)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO西南アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬の一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在シニア隊員1名とJOCV5名が活動している。また駆虫薬は日本とGlaxo Smith Kline社から供与されている。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与は、今後全感染地域(32県)において実施予定である。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、徐々に関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ラルモニルハット県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。 ・投与のモニタリングなどの業務。 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGO、その他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (医師、経験20年以上、1名) Health Education Officer (経験20年程度、1名) Medical Officer (医師、経験20年程度、1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名、経験1~20年)			
	6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
資格条件	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地区巡回の必要が生じる可能性があるため			
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05 - 1 - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
バングラデ シユ	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	○ 新規	● 2年 ○ 1年 ○ 2代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[ベンガル 語]) Filariasis Elimination Officer	● 交替	○ ケ月		
大分類: 保健・医療	分野: 社会分野の改善	プログラム名: 感染症対策プログラム			
中・小分類: 基礎保健	課題: フィラリア対策への協力				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 保健省 フィラリア対策事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services				
	2)配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Panchagar				
	3)配属先所在地 首都(ダッカ)から 北西 方向 460Km ポンチヨゴル県 主要都市(ロングプール)までの交通手段及び所要時間(バスで約 3.5時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO西南アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬の一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在シニア隊員1名とJOCV5名が活動している。また駆虫薬は日本とGlaxo Smith Kline社から供与されている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与は、今後全感染地域(32県)において実施予定である。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、徐々に関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。				
	2)期待される具体的業務内容 ポンチヨゴル県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。 ・投与のモニタリングなどの業務。 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGO、その他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (医師、経験20年以上、1名) Health Education Officer (経験20年程度、1名) Medical Officer (医師、経験20年程度、1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名、経験1~20年)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地区巡回の必要が生じる可能性があるため				
概地況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)	水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)			
	電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 11)					
国名 バングラデ シユ	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[ベンガル 語]) Filariasis Elimination Officer	区分 (長期のみ) ○新規 ○交替 2代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
					1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
					年 月 から
大分類: 保健・医療 分野: 社会分野の改善 中・小分類: 基礎保健 課題: フィラリア対策への協力		プログラム名: 感染症対策プログラム			
配属先概要 要請概要 資格条件 概況	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 フィラリア対策事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services				
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Thakurgaon				
	3) 配属先所在地 タクルガオン県 首都(ダッカ)から 北西 方向 420Km 主要都市(ロングプール)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO西南アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬の一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在シニア隊員1名とJOCV5名が活動している。また駆虫薬は日本とGlaxo Smith Kline社から供与されている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与は、今後全感染地域(32県)において実施予定である。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、徐々に関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。				
2) 期待される具体的業務内容 タクルガオン県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。 ・投与のモニタリングなどの業務。 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGO、その他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (医師、経験20年以上、1名) Health Education Officer (経験20年程度、1名) Medical Officer (医師、経験20年程度、1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名、経験1~20年)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベンガル 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地区巡回の必要が生じる可能性があるため					
気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 12)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
バングラデ シュ	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[ベンガル語]) Filariasis Elimination Officer				

大分類: 保健・医療	分野: 社会分野の改善	プログラム名: 感染症対策プログラム
中・小分類: 基礎保健	課題: フィラリア対策への協力	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 保健省 フィラリア対策事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services
	2)配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Nilphamari
	3)配属先所在地 ニルファマリ県 首都(ダッカ)から 北西 方向 400Km 主要都市(ロングプール)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO西南アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬の一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在シニア隊員1名とJOCV5名が活動している。また駆虫薬は日本とGlaxo Smith Kline社から供与されている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与は、今後全感染地域(32県)において実施予定である。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、徐々に関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。
	2)期待される具体的業務内容 ニルファマリ県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。 ・投与のモニタリングなどの業務。 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGOその他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (医師、経験20年以上、1名) Health Education Officer (経験20年程度、1名) Medical Officer (医師、経験20年程度、1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名、経験1~20年)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地区巡回の必要が生じる可能性があるため
	概況



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 吉村 麻香

要請番号(JL 001 - 05- 1 - 13)				
国名 バングラデ シュ	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[ベンガル 語]) Filariasis Elimination Officer	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 2代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 ○ヶ月 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健		分野: 社会分野の改善 課題: フィラリア対策への協力	プログラム名: 感染症対策プログラム	
配属先概要 要請概要 要請概要 資格条件 概況域	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 フィラリア対策事務所 (現地公用語) Ministry of Health & Welfare, Directorate General of Health Services			
	2) 配属先名 (日本語) 県保健事務所 (現地公用語) Civil Surgeon Office, Dinajpur			
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 北西 方向 360Km ディナジプール県 主要都市(ロングプール)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策、呼吸器疾患対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO西南アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在シニア隊員1名とJOCV5名が活動している。また駆虫薬は日本とGlaxo Smith Kline社から供与されている。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与は、今後全感染地域(32県)において実施予定である。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、徐々に関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。			
2) 期待される具体的業務内容 ディナジプール県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。 ・投与のモニタリングなどの業務。 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGO、その他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (医師、経験20年以上、1名) Health Education Officer (経験20年程度、1名) Medical Officer (医師、経験20年程度、1名) Health Inspector, Assistant Health Inspector, Health Assistant (約30名、経験1~20年)				6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地区巡回の必要が生じる可能性があるため				
概況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(4~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

要請番号(JL 253 - 05 - 1 - 03)		調査者名: 高柳 雅一		
国名 ニジェール	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[仏 語]) Controle des Maladies Infectueuses	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 JOCV ○ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 SV/短期等 年 月 から
				1 18年度 1次隊
				2 18年度 2次隊
3 18年度 3次隊				
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 保健 課題: 基礎保健の充実	プログラム名: 感染症・寄生虫対策強化(マラリ)		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健風土病対策省 (現地公用語) Ministère de la Santé Publique et de la Lutte contre les Endémies			
	2) 配属先名 (日本語) ガヤ県保健所 (現地公用語) Direction Départementale Santé Publique de Gaya			
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 南西 方向 291Km ニアメ 主要都市(ガヤ)までの交通手段及び所要時間(乗り合いで約 5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健・風土病対策省は国を8つの地域に分割し、各々に医療事務局を配置し、地方分権化が進む中これらの医療事務局に順次権限委譲がなされている。ガヤ県保健所は、ドッソ州保健局の管轄下の一地域保健事務所である。マラリア対策に関しては省内に「国家マラリア対策局」が設置され重点的に対応している。ガヤ県保健局が管轄するCSI(診療所)は17箇所でCS(保健小屋)は41箇所			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでは、マラリア感染被害が深刻な社会問題となっている。保健・風土病対策省は国家マラリア対策局を設置し、複数の援助機関の協力の下、国家マラリア対策計画(2002-2005)を策定し、マラリアによる死亡率の30%削減を目指している(2005年以降のフェーズ2の計画を現在策定中)。同計画では①予防強化策として住民啓発活動や衛生施設整備、②診断能力の向上、③ハマダラ蚊の研究に取り組んでいるが、隊員は特に①の住民啓発活動推進の担い手としての活躍が期待されている。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1. ガヤ県の村落を対象にマラリアの啓発活動を行う。 2. 毎年実施されるアフリカマラリアデーとマラリア週間の機会に啓発に関する活動を企画実施する。 3. 地域保健員(ASC)に対して啓発活動能力やマラリアの診断治療能力向上のための再訓練を企画実施する。 4. 地域保健員に対して殺虫剤を蚊帳に浸染する作業に関する講習会の実施。 5. 日本政府や他の援助機関が供与した薬と機材(蚊帳など)の適切な配布と使用状況のモニタリング。 6. エイズやポリオなどその他感染症対策への対応。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 成人用体重計、身長計、乳児用体重計、身長計、血圧計			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任医師: 1名(40代) 疫学技師: 1名(40代) 管理人: 1名(40代) 看護師、助産婦			6) 業務で使用する言語 ● フランス語 (レベル:) ○ ハウサ語 (レベル:)
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域村落部を巡回指導する為			
概況	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

調査者名: 高柳 雅一

要請番号(JL 253 - 05 - 1 - 04)				
国名 ニジェール	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[仏 語]) Controle des Maladies Infectueuses	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 保健 課題: 基礎保健の充実	プログラム名: 感染症・寄生虫対策強化(マラリヤ)		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健風土病対策省 (現地公用語) Ministère de la Santé Publique et de la Lutte contre les Endémies			
	2) 配属先名 (日本語) テッサワ県保健所 (現地公用語) Direction Départementale Santé Publique de Tessaoua			
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 780Km ニアメ 主要都市(テッサワ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 13時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健・風土病対策省は国を8つの地域に分割し、各々に医療事務局を配置している。一方、地方分権化が進む中これらの医療事務局に順次権限委譲がなされている。テッサワ県保健所は、マラディ州の保健局の管轄下の一地域保健事務所である。マラリア対策に関しては省内に「国家マラリア対策局」が設置され重点的に対応している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでは、マラリア感染被害が深刻な社会問題となっている。保健・風土病対策省は国家マラリア対策局を設置し、複数の援助機関の協力の下、国家マラリア対策計画(2002-2005)を策定し、マラリアによる死亡率の30%削減を目指している(2005年以降のフェーズ2の計画を現在策定中)。同計画では①予防強化策として住民啓発活動や衛生施設整備、②診断能力の向上、③ハマダラ蚊の研究に取り組んでいるが、隊員は特に①の住民啓発活動推進の担い手としての活躍が期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. テッサワ県の村落を対象にマラリアの啓発活動を行う。 2. 每年実施されるアフリカマラリアデーとマラリア週間の機会に啓発に関する活動を企画実施する。 3. 地域保健員(ASC)に対して啓発活動能力やマラリアの診断治療能力向上のための再訓練を企画実施する。 4. 地域保健員に対して殺虫剤を蚊帳に浸染する作業に関する講習会の実施。 5. 日本政府や他の援助機関が供与した薬と機材(蚊帳など)の適切な配布と使用状況のモニタリング。 6. エイズやポリオなどその他感染症対策への対応。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任医師: 1名(40代) 疫学技師: 1名(40代) 管理人: 1名(30代)			
	6) 業務で使用する言語 ● フランス語 (レベル:) ○ ハウサ語 (レベル:)			
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域村落部を巡回指導する為			
概地況	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 ■ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

調査者名: 高柳 雅一

要請番号(JL 253 - 05 - 1 - 05)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語]) Controle des Maladies Infectueuses		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ヶ月	3 18年度3次隊	

大分類: 保健・医療	分野: 保健	プログラム名: 感染症・寄生虫対策強化(マラリ)
中・小分類: 基礎保健	課題: 基礎保健の充実	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健風土病対策省 (現地公用語) Ministère de la Santé Publique et de la Lutte contre les Endémies
	2) 配属先名 (日本語) マダウア県保健所 (現地公用語) Direction Départementale Santé Publique de Madaoua
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 500Km ニアメ 主要都市(マダウア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健・風土病対策省は国を8つの地域に分割し、各々に医療事務局を配置している。一方、地方分権化が進む中これらの医療事務局に順次権限委譲がなされている。マダウア県保健所は、タウア州保健局の管轄下の一地域保健事務所である。マラリア対策に関しては省内に「国家マラリア対策局」が設置され重点的に対応している。マダウア県保健所が管轄するCSI(診療所)は8箇所でCS(保健小屋)は32箇所

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでは、マラリア感染被害が深刻な社会問題となっている。保健・風土病対策省は国家マラリア対策局を設置し、複数の援助機関の協力の下、国家マラリア対策計画(2002-2005)を策定し、マラリアによる死亡率の30%削減を目指している(2005年以降のフェーズ2の計画を現在策定中)。同計画では①予防強化策として住民啓発活動や衛生施設整備、②診断能力の向上、③ハマダラ蚊の研究に取り組んでいるが、隊員は特に①の住民啓発活動推進の担い手としての活躍が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1.マダウア県内の村落を対象にマラリアの啓発活動を行う。 2.毎年実施されるアフリカマラリアデーとマラリア週間の機会に啓発に関する活動を企画実施する。 3.地域保健員(ASC)に対して啓発活動能力やマラリアの診断治療能力向上のための再訓練を企画実施する。 4.地域保健員に対して殺虫剤を蚊帳に浸漬する作業をに関する講習会の実施。 5.日本政府や他の援助機関が供与した薬と機材(蚊帳など)の適切な配布と使用状況のモニタリング。 6.エイズやポリオなどその他感染症対策への対応。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任医師:1名(40代) 疫学技師:1名(40代) 管理人:1名(40代) 保健員:1名(30代) 他にキューバ人ボランティア医師2名

資格条件	6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ハウサ 語 (レベル:)
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域村落部を巡回指導する為 ・
概況	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

調査者名: 高柳 雅一

要請番号(JL 253 - 05- 1- 06)					
国名 ニジェール	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[仏 語]) Controle des Maladies Infectueuses	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年 月 から	
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 保健 課題: 基礎保健の充実	プログラム名: 感染症・寄生虫対策強化(ギニア)			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健風土病対策省 (現地公用語) Ministère de la Santé Publique et de la Lutte contre les Endémies				
	2) 配属先名 (日本語) ティラベリ県保健所 (現地公用語) District Sanitaire de Tillaberi				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 北西 方向 114Km ニアメ 主要都市(ティラベリ)までの交通手段及び所要時間(乗り合いで約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健・風土病対策省は国を8つの地域に分割し、各々に医療事務局を配置し、地方分権化が進む中これらの医療事務局に順次権限委譲がなされている。ギニア虫に関しては、1993年から保健省においてギニア虫症撲滅計画が開始されており、アメリカのNGOであるGlobal2000が主要な援助機関である。ティラベリ県保健所が管轄するCSI(診療所)は20箇所でCS(保健小屋)は54箇所				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ティラベリ州では、ギニア虫被害が深刻な社会問題となっている。1993年には全国で25346ケースの患者が確認されていたが、2003年においては82地域、293ケースとこの10年で大幅に減少してきた。感染の危機に曝されているのはZinder、Tillaberi、Tahoua、Maradi、Dosso。以前はZinder県における患者数が、ニジェール国全体の患者数の半数を超えており、蔓延していたが、現在は、Tillaberi州における患者数が国全体数の大半を占めている。(2004年においては、全体240ケースのうち、226ケースがTillaberi州であった。)この地域においては、遊牧民が多く、彼らへの対応が十分でないこと、国境沿いにおいて隣国からの輸入ギニア虫症が多いことが問題視されている。隊員は特にティラベリ県での住民への啓発活動推進としての活躍が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ティラベリ市周辺の村落を対象にギニア虫の啓発活動を行う。 2. 毎年実施されるギニア虫週間の機会に啓発に関する活動を企画実施する。 3. 地域保健員(ASC)に対して啓発活動能力やギニア虫予防能力向上のための訓練や定期的な講習会等を実施する。 4. 国境沿いにおいて隣国からの輸入ギニア虫症が多いことが問題視されている中、遊牧民への啓発活動。 5. グローバル2000(カーター財団)と連携し、薬とフィルター機材などの適切な配布と使用状況のモニタリング。 6. エイズ、ポリオ、マラリアなど、その他感染症対策への対応。 7. 以前の隊員が作成した啓発教材の発掘。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任医師(30代)、キューバ人ボランティア医師(2名) 事務管理者(50代) 疫学者(30代)、衛生技師(50代-2名)、薬剤師(2名)、看護師(14名)、助産師(9名)、検査技師(9名)、秘書(1名)、掃除夫(2名)、運転手(1名)				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ザルマ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域村落部を巡回指導する為			
	概地況	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)	水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)		
	電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

要請番号(JL 349 - 05- 1 - 01)		調査者名: 秦 祐子		
国名 ホンジュラス	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[西 語]) Control de la enfermedad de Chagas	区分 (長期のみ) ○ 新規 ○ 交替 2 代目	派遣希望期間 ○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度 1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊
				年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 人的資源への投資 課題: 保健医療サービスへのアクセス向上	プログラム名: シャーガス病対策プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Secretaria de Salud			
	2) 配属先名 (日本語) シャーガス病対策事務所 (現地公用語) Programa Nacional de Control de la enfermedad de Chagas			
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ)から 西 方向 475Km オコテペケ県 主要都市(ヌエバ・オコテペケ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 10時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在、JICAの技術協力によるシャーガス病対策プロジェクトが、中南米に広く分布するシャーガス病(サシガメによる感染症)を、2010年までに中断することを目標に実施されている。同プロジェクトの実施期間は2007年までとなっているが、上記目標を踏まえ、JICA及び当国保健省は、2010年までの協力の継続を予定している。また、プロジェクトサイトの拡大も計画されている。同種のプロジェクトをカナダやWorld Vision (NGO)も実施しており、良好な協力体制にある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同プロジェクトは、グアテマラ、エル・サルバドル、ホンジュラスの3国で実施されており、当国では、現在主に西部地域(オコテペケ県、レンピーラ県、インティブカ県、コパン県)において、JICA専門家と保健省、協力隊と地区保健所の協力、またそれら相互の連携によりプロジェクトが展開されている。各県のプロジェクトの進捗により活動先変更の可能性もあるが、隊員は、上記4県のうち、ホンジュラス最西部でグアテマラ、エル・サルバドルと国境を接するオコテペケ県にて活動予定である。サシガメの発見された村全てが殺虫剤散布等の活動対象地区となるため、前任隊員がカバーしきれなかった地域における継続した活動、及び住民による監視体制強化のための活動を支援するため要請が出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・調査活動(シャーガス病の情報収集、血清学調査、昆虫学調査、サシガメ生存率調査、住民の認識調査、殺虫剤散布後の調査)…今後は主に殺虫剤散布後の調査、モニタリングが多くなると思われる。 ・啓発活動(地域住民、配属先)…他機関(NGO含む)を巻き込んだ、積極的な研修の開催が求められる。 ・プロジェクト管理(データ管理、殺虫剤散布活動管理、機材管理、マテリアル管理)…管理者育成も求められる。 ・広報活動 以上が主な活動であるが、隊員はプロジェクトのコーディネーターという位置づけであることから、配属先はもちろんプロジェクト内での円滑な人間関係を形成できる柔軟な人柄と調整力、また体力も必要とされる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトパソコン(Windows XP Professional)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト専門家2名・プロジェクトリーダー(当国保健省医師)及びスタッフ プロジェクト隊員(17年7月現在5名) 地区保健所スタッフ			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: スタッフと同等の資格が必要			
概況	気候(亜熱帯気候) 気温(10-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 秦 祐子

要請番号(JL 349 - 05 - 1 - 02)				
国名 ホンジュラス	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[西語]) Control de la enfermedad de Chagas	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOJV SV/短期等 1 18年度 1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊
				年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 人的資源への投資 課題: 保健医療サービスへのアクセス向上	プログラム名: シャーガス病対策プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Secretaria de Salud			
	2) 配属先名 (日本語) シャーガス病対策事務所 (現地公用語) Programa Nacional de Control de la enfermedad de Chagas			
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ)から 北西 方向 400Km コパン県 主要都市(サンタ・ロサ・デ・コパ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 8 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在、JICAの技術協力によるシャーガス病対策プロジェクトが、中南米に広く分布するシャーガス病(サシガメによる感染症)を、2010年までに中断することを目標に実施されている。同プロジェクトの実施期間は2007年までとなっているが、上記目標を踏まえ、JICA及び当国保健省は、2010年までの協力の継続を予定している。また、プロジェクトサイトの拡大も計画されている。同種のプロジェクトをカナダやWorld Vision (NGO)も実施しており、良好な協力体制にある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同プロジェクトは、グアテマラ、エル・サルバドル、ホンジュラスの3国で実施されており、本国では、現在主に西部地域(オコテペケ県、レンピーラ県、インティブカ県、コパン県)において、JICA専門家と保健省、協力隊と地区保健所の協力、またそれら相互の連携によりプロジェクトが展開されている。各县のプロジェクトの進捗により活動先変更の可能性もあるが、隊員は、上記4県のうち、ホンジュラス西北部でグアテマラと国境を接するコパン県にて活動予定である。サシガメの発見された村全てが殺虫剤散布等の活動対象地区となるため、前任隊員がカバーしきれなかった地域における継続した活動、及び住民による監視体制強化のための活動を支援するため要請が出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・調査活動(シャーガス病の情報収集、血清学調査、昆虫学調査、サシガメ生存率調査、住民の認識調査、殺虫剤散布後の調査)…今後は主に殺虫剤散布後の調査、モニタリングが多くなると思われる。 ・啓発活動(地域住民、配属先)…他機関(NGO含む)を巻き込んだ、積極的な研修の開催が求められる。 ・プロジェクト管理(データ管理、殺虫剤散布活動管理、機材管理、マテリアル管理)…管理者育成も求められる。 ・広報活動 以上が主な活動であるが、隊員はプロジェクトのコーディネーターという位置づけであることから、配属先はもちろんプロジェクト内での円滑な人間関係を形成できる柔軟な人柄と調整力、また体力も必要とされる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトパソコン(Windows XP Professional)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト専門家2名・プロジェクトリーダー(当国保健省医師)及びスタッフ プロジェクト隊員(17年7月現在5名) 地区保健所スタッフ		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
				* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: スタッフと同等の資格が必要			
概地況域	気候(亜熱帯気候) 気温(10-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

要請番号(JL 413 - 05 - 1 - 05)

調査者名: 渡部 健彦

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
パプアニー ギニア	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年月 から	
	(現地公用語[英 語]) Infection control		○ 1年 ○ 2ヶ月	2 18年度2次隊 3 18年度3次隊		
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 保健医療 課題: 感染症対策			プログラム名: 感染症対策強化プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府 (現地公用語) East New Britain Provincial Government					
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (現地公用語) Division of Health					
	3) 配属先所在地 東ニューブリテン州ココボ	首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 770Km 主要都市(ココボ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の各州政府は、医療行政のための州保健局(Provincial Health office)を有しており、同州政府保健局は、保健医療の行政サービスを実施するとともに県中央病院およびヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、同州内の各県事務所と連携し、医療対策プログラムの実施・指導も実施し、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。特に、マラリア等の感染症については国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。予算は年間約700万円。同局への直接的な外国の援助はない。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、依然感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域でも最悪であり、その対策が急務である。主要疾患である、マラリア、フィラリア、小児感染症、結核、HIV/AIDS、性感染症等は、予防もしくは初期段階での対策が可能な感染症であり、地域住民に直接に裨益する基礎保健医療(プライマリヘルスケア)の充実が必要で、予防に対する啓発活動的な取り組みが効果的で必要とされている。さらに、マラリアおよびフィラリア対策については、PNG政府およびJICAの他のスキームからも様々な取り組みがあり、それらと連携をすることにおいても有効な協力、効果的な成果が期待できる。これらの背景に基づき、同州保健局からボランティア派遣の協力要請となつた。					
2) 期待される具体的業務内容 州保健局の一員として、住民への多角的な予防・モニタリング等を様々なフィールドやツールを用いた啓発活動の形態で活動していくこととなる。また、配属先スタッフへは、業務を進める上で事務作業の面での支援も求められる。 具体的活動として: ①住民への予防啓発活動(コミュニティ内の学校、教会、ユースセンターなども含む) ②学校における保健衛生教育 ③ユースセンター等コミュニティ施設を拠点とした住民全体に対する啓発活動としてのイベント等 ④ラジオ局等のローカルメディアと連携した予防啓発活動 ⑤予防啓発活動用の教材・資料作成(看板、紙芝居、ドラマ等) ⑥研修・ワークショップの実施支援 ⑦配属先スタッフへの情報処理・分析等の手法等事務作業への技術指導 等						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。啓発活動に活用のツールについては、様々なアイデアを基に作成することとなる。						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所の直接的な同僚は1名(男性 疾病担当官:Disease control officer 40歳) 州内県事務所およびヘルスセンターレベルには、それぞれ疾病担当官がいる。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> ピジン 語 (レベル: C) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 男性 理由: 安全対策上 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要となる可能性あり 					
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 渡部 健彦

要請番号(JL 413 - 05 - 1 - 06)					
国名 パプアニューギニア	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[英 語]) Infection control	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年	月
					から
大分類: 保健・医療	分野: 保健医療	プログラム名: 感染症対策強化プログラム			
中・小分類: 基礎保健	課題: 感染症対策				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府 (現地公用語) West New Britain Provincial Government				
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (現地公用語) Division of Health				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 500Km 西ニューブリテン州キンベ 主要都市(キンベ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の各州政府は、医療行政のための州保健局(Provincial Health office)を有しており、同州政府保健局は、保健医療の行政サービスを実施するとともに県中央病院およびヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、同州内の各県事務所と連携し、医療対策プログラムの実施・指導も実施し、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。特に、マラリア等の感染症については国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。予算は年間約630万円。同局への直接的な外国の援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、依然感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域でも最悪であり、その対策が急務である。主要疾患である、マラリア、フィラリア、小児感染症、結核、HIV/AIDS、性感染症等は、予防もしくは初期段階での対策が可能な感染症であり、地域住民に直接に裨益する基礎保健医療(プライマリヘルスケア)の充実が必要で、予防に対しての啓発活動的な取り組みが効果的で必要とされている。さらに、マラリアおよびフィラリア対策については、PNG政府およびJICAの他のスキームからも様々な取り組みがあり、それらと連携をすることにおいても有効な協力、効果的な成果が期待できる。これらの背景に基づき、同州保健局からボランティア派遣の協力要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 州保健局の一員として、住民への多角的な予防・モニタリング等を様々なフィールドやツールを用いた啓発活動の形態で活動していくこととなる。また、配属先スタッフへは、業務を進める上での事務作業の面での支援も求められる。 具体的活動として:①住民への予防啓発活動(コミュニティ内の学校、教会、ユースセンターなども含む)②学校における保健衛生教育③ユースセンター等コミュニティ施設を拠点とした住民全体に対する啓発活動としてのイベント等④ラジオ局等のローカルメディアと連携した予防啓発活動⑤予防啓発活動用の教材・資料作成(看板、紙芝居、ドラマ等)⑥研修・ワークショップの実施支援⑦配属先スタッフへの情報処理・分析等の手法等事務作業への技術指導 等				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。啓発活動に活用のツールについては、様々なアイデアを基に作成することとなる。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所の直接的な同僚は1名(男性 疾病担当官:Disease control officer 34歳) 州内県事務所およびヘルスセンターレベルには、それぞれ疾病担当官がいる。				
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ ピジン 語 (レベル: C)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要となる可能性あり				
概況	気候(热帯雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

要請番号(JL 413 - 05 - 1 - 07)

調査者名: 渡部 健彦

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パプアニューギニア	(日本語) 感染症対策 (職種コード 554)	◎新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[英 語]) Infection control				

大分類: 保健・医療	分野: 保健医療	プログラム名: 感染症対策強化プログラム
中・小分類: 基礎保健	課題: 感染症対策	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ニューアイルランド州政府 (現地公用語) New Ireland Provincial Government
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (現地公用語) Division of Health
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 900Km ニュー・アイルランド州ケビエン 主要都市(ケビエン市内)までの交通手段及び所要時間(で約 0.1時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の各州政府は、医療行政のための州保健局(Provincial Health office)を有しており、同州政府保健局は、保健医療の行政サービスを実施するとともに県中央病院およびヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、同州内の各県事務所と連携し、医療対策プログラムの実施・指導も実施し、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。特に、マラリア等の感染症については国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。予算は年間約630万円。同局への直接的な外国の援助はない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、依然感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域でも最悪であり、その対策が急務である。主要疾患である、マラリア、フィラリア、小児感染症、結核、HIV/AIDS、性感染症等は、予防もしくは初期段階での対策が可能な感染症であり、地域住民に直接に裨益する基礎保健医療(プライマリヘルスケア)の充実が必要で、予防に対しての啓発活動的な取り組みが効果的で必要とされている。さらに、マラリアおよびフィラリア対策については、PNG政府およびJICAの他のスキームからも様々な取り組みがあり、それらと連携をすることにおいても有効な協力、効果的な成果が期待できる。これらの背景に基づき、同州保健局からボランティア派遣の協力要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 州保健局の一員として、住民への多角的な予防・モニタリング等を様々なフィールドやツールを用いた啓発活動の形態で活動していくこととなる。また、配属先スタッフへは、業務を進めるまでの事務作業の面での支援も求められる。 具体的活動として: ①住民への予防啓発活動(コミュニティ内の学校、教会、ユースセンターなども含む)②学校における保健衛生教育③ユースセンター等コミュニティ施設を拠点とした住民全体に対する啓発活動としてのイベント等④ラジオ局等のローカルメディアと連携した予防啓発活動⑤予防啓発活動用の教材・資料作成(看板、紙芝居、ドラマ等)⑥研修・ワークショップの実施支援⑦配属先スタッフへの情報処理・分析等の手法等事務作業への技術指導 等
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。啓発活動に活用のツールについては、様々なアイデアを基に作成することとなる。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所の直接的な同僚は1名(女性 疾病担当官:Disease control officer32歳) 州内県事務所およびヘルスセンターレベルには、それぞれ疾病担当官がいる。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要となる可能性あり	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ ピジン 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概況	気候(热帶雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月16日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号(JL 413 - 05 - 1 - 08)			
国名	職種／指導科目 (日本語) 感染症対策 (職種コード 554) (現地公用語[英 語]) Infection control	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 JOCV SV/短期等 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健		分野: 保健医療 課題: 感染症対策	プログラム名: 感染症対策強化プログラム
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 東セピック州政府 (現地公用語) East Sepik Provincial Government		
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (現地公用語) Division of Health		
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 900Km 東セピック州ウエワク 主要都市(ウエワク市内)までの交通手段及び所要時間(で約 0.1時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の各州政府は、医療行政のための州保健局(Provincial Health office)を有しており、同州政府保健局は、保健医療の行政サービスを実施するとともに県中央病院およびヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、同州内の各県事務所と連携し、医療対策プログラムの実施・指導も実施し、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。特に、マラリア等の感染症については国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。予算は年間約5000万円。同局への直接的な外国の援助はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、依然感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域でも最悪であり、その対策が急務である。主要疾患である、マラリア、フィラリア、小児感染症、結核、HIV/AIDS、性感染症等は、予防もしくは初期段階での対策が可能な感染症であり、地域住民に直接に裨益する基礎保健医療(プライマリヘルスケア)の充実が必要で、予防に対しての啓発活動的な取り組みが効果的で必要とされている。さらに、マラリアおよびフィラリア対策については、PNG政府およびJICAの他のスキームからも様々な取り組みがあり、それらと連携をすることにおいても有効な協力、効果的な成果が期待できる。これらの背景に基づき、同州保健局からボランティア派遣の協力要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 州保健局の一員として、住民への多角的な予防・モニタリング等を様々なフィールドやツールを用いた啓発活動の形態で活動していくこととなる。また、配属先スタッフへは、業務を進める上での事務作業の面での支援も求められる。 具体的活動として: ①住民への予防啓発活動(コミュニティ内の学校、教会、ユースセンターなども含む)②学校における保健衛生教育③ユースセンター等コミュニティ施設を拠点とした住民全体に対する啓発活動としてのイベント等④ラジオ局等のローカルメディアと連携した予防啓発活動⑤予防啓発活動用の教材・資料作成(看板、紙芝居、ドラマ等)⑥研修・ワークショップの実施支援⑦配属先スタッフへの情報処理・分析等の手法等事務作業への技術指導 等		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。啓発活動に活用のツールについては、様々なアイデアを基に作成することとなる。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所の直接的な同僚は1名(男性 疾病担当官:Disease control officer 42歳) 州内県事務所およびヘルスセンターレベルには、それぞれ疾病担当官がいる。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> ピジン 語 (レベル: C)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 男性 理由: 安全対策上 小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要となる可能性あり 		
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況域	気候(热帶雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SVA ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月25日

要請番号(JL 227 - 05 - 07)		調査者名: 高橋恭子			
国名 ガーナ	職種／指導科目 (日本語) エイズ対策 (職種コード 558) (現地公用語[英 語]) HIV/AIDS control	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 JOCV SV/短期等	派遣希望時期	
				1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊 ○ 1年	
		3 18年度3次隊 ○ ヶ月			
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治開発省 (現地公用語) Ministry of Local Goverment & Rural Development				
	2) 配属先名 (日本語) クアエビビレム郡役所 (現地公用語) Kwaebibirem District Assembly				
	3) 配属先所在地 イースタン州ケデ 首都(アクラ)から 方向 150Km 主要都市(コフォリドゥア)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クアエビビレム郡の郡庁(日本でいう県庁や市役所といったところ)で、様々な行政サービスを行う機関。人口は約20万人。年間予算は約1.2億円。エイズ対策予算は全体予算の1%である。エイズ対策は、郡のエイズコミッティが設けられており、郡役所の重要な活動として位置づけられている。特に、この郡役所は、District Chief Executive(助役)がHIV予防啓発活動に非常に積極的である。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クアエビビレム郡はダイアモンド鉱業が盛んな地域で人の出入が多く、HIV感染率が高い。郡役所は2002年頃よりエイズ対策、特に予防活動支援に取り組んでいる。郡にはエイズコーディネータがおり、具体的な活動は: 1) コミュニティでのエイズ予防、ケア&サポートに必要な能力開発を目的としたワークショップの企画、実施 2) 登録されている7つのCBO(コミュニティレベルのエイズ対策団体)に対する予算配分、活動支援 3) CBOとNGOと連携し、地域や学校でHIV予防啓発活動、エイズ活動イベントの管理 等である。 エイズコーディネータの支援に加え、地域でのエイズ予防の啓発活動の強化を行うために隊員の要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 隊員は郡役所に所属し、エイズ対策担当者をカウンターパートとし、更にコミュニティのCBOやNGOと連携し、 1) コミュニティを巡回しHIV/AIDSに関する情報提供、行動変容を促進する啓発活動の支援。 2) 学校でのエイズ教育支援、地域のピアエデュケータの育成、アドボカシーグループへの支援。 3) エイズ対策プログラム(キャンペーン)のコーディネーション、企画、運用、モニタリングの強化、支援。 4) エイズ対策のワークショップの計画、運用などの支援。 5) コミュニティのエイズの現状を理解、把握する。 等。業務は多岐にわたり、巡回型の活動となるため、行動力、協調性があり柔軟に対応できることが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙芝居、HIV/AIDS情報資材など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先には郡役所スタッフ、更にコミュニティのCBOやNGOメンバー、コミュニティのボランティアなど数名いる。				
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 実社会で体得したコミュニケーション能力が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するため				
概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)	水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)			
	電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 小瀬・中元

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 05)				
国名 ガーナ	職種／指導科目 (日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 1 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) HIV/AIDS Control			1 18年度 1次隊 2 18年度 2次隊 3 18年度 3次隊
				年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 基礎的生活分野 課題:	プログラム名: 地方農村部の活性化プログラム		
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治農村開発省 (現地公用語) Ministry of Local Goverment & Rural Development			
	2)配属先名 (日本語) クワウサース郡役所 (現地公用語) Kwahu South District Assembly			
	3)配属先所在地 首都(アクラ)から 北 方向 160 Km イースタン州 ムバラエン 主要都市(コフォリディア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クワウサース郡の人口は270,000人。郡役所(日本の市役所や県庁のようなもの)の年間予算は約6億円で、HIV/AIDS対策予算は全体予算の1%である。郡役所にはエイズコミッティが設けられており、HIV/AIDS対策は重要な活動として位置づけられている。			
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画におけるエイズ対策サブプログラムの一環としての隊員要請。クワウサース郡のHIV感染率は約4%で全国平均感染率3.1%よりも高い。郡役所は2002年ごろより特にHIV/AIDS予防活動支援に取り組んでいる。郡役所にはエイズコーディネータがあり、具体的な活動としては: 1)コミュニティでのエイズ予防、ケア&サポートに必要な能力開発を目的としたワークショップの企画、実施 2)登録されているCBO(コミュニティレベルのエイズ対策団体)に対する予算配分、活動支援 3)CBOとNGOと連携し、地域や学校でHIV予防啓発活動、エイズ活動イベントの管理などを行っている。エイズコーディネータの支援に加え、地域でのエイズ予防の啓発活動の強化を行うために隊員の要請があった。			
要請概要	2)期待される具体的業務内容 隊員は郡役所に配属され、同僚となるHIV/AIDS対策担当者やコミュニティのCBOやNGOと連携し、 1)コミュニティを巡回し、HIV/AIDSに関する情報提供や行動変容を促進する啓発活動を支援する。 2)学校でのHIV/AIDS教育支援、地域のピアエデュケータの育成、アドボカシーグループの支援を行う。 また可能であれば、HIV/AIDS対策プログラム(キャンペーン)の調整、企画、モニタリング支援も望まれている。 柔軟に物事に対応できることが求められている。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙芝居、HIV/AIDS情報資材など			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先には郡役所スタッフ、更にコミュニティのCBOやNGOメンバー、コミュニティのボランティアなど数名いる。			
資格条件	6)業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・社会経験 理由: 実社会で体得したコミュニケーション能力が必要 ・小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するため			
概況	気候(热帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

要請番号(JL 227-05-1-07)

調査者名: 小濱・中元

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ガーナ	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) HIV/AIDS Control		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ヶ月	3 18年度3次隊	

大分類:	分野: 基礎的生活分野	プログラム名: 地方農村部の活性化プログラム
中・小分類:	課題:	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ケンブリッジ国際学校 (現地公用語) Cambridge International School
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 300Km アシャンテ州 クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保育園、小学校、中学校、高校、教員育成コース(カレッジ)からなる私立学校。 1980年初期アシャンテ州の中心都市クマシに設立された伝統のある学校で、現在の生徒数は約1500人である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画におけるエイズ対策サブプログラムの一環としての隊員要請。 ガーナ国における若者(15-24歳)のHIV感染率は徐々にではあるが増加傾向にあり、学校(中学、高校、大学)でのHIV/AIDS対策教育は重要。2002年よりHIV/AIDS教育は学校カリキュラムに含まれているが、本格的にHIV/AIDS教育の指導ガイドライン、テキストの作成、教師に対するトレーニングが行われたのは2005年からである。本校では以前よりHIV/AIDS教育を重視しており、NGOによるHIV/AIDS教育方法などのワークショップなどを試みているものの、定期的なHIV/AIDS教育は行われていない。学校でのHIV/AIDS教育の強化推進のために協力隊に要請があった。
	2) 期待される具体的業務内容 ケンブリッジ国際学校に所属し、HIV/AIDS教育担当者とともに以下の活動を行う。 1) 学校でのHIV/AIDS教育プログラムの企画、モリタリング。 2) 生徒に対するHIV/AIDS情報の提供、行動変容を促進する啓発・教育活動。 3) 学校でピア・エデュケータの育成、父母会などのアドボカシーグループとの連携・支援。 柔軟に対応することが求められる。また学校保健に興味ある人が望まれる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙芝居、HIV/AIDS情報リーフレットなど
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先のケンブリッジ国際私立学校には、一緒に仕事をするスタッフ(教員)が數十名、生徒が1500人、父母会のメンバーなど様々な立場、幅広い年齢層の方々とコミュニケーションを行う必要がある。
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	

*JVは派遣前訓練指定言語をチェック
*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 実社会で体得したコミュニケーション能力が必要
概地況域	気候(熱帯) 気温(25-35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号(JL 241 - 05 - 0 - 02)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
マダガスカル	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 年度 次隊	年 月 から	
	(現地公用語[仏語]) Anti HIV/AIDS					
大分類:	分野: 保健					
中・小分類:	課題: 基礎保健	プログラム名: エイズ対策				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministere de la Jeunesse et des Sports					
	2) 配属先名 (日本語) マナンジャリ青年の家 (現地公用語) La Maison de la Jeunesse de Mananjary					
	3) 配属先所在地 マナンジャリ市	首都(アンタナナリブ)から 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 12 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青年スポーツ省では、青少年向けの健康教育プログラム(SRA、エイズ予防を含む)を実施している。マナンジャリ青年の家は、同省が2年前に立ち上げ、青少年向けの活動(文化、音楽、図書館、エイズ予防を含む性教育など)とともに地域の集会場所としても頻繁に利用されている。同省SRAの責任者の出身地ということもあり地域ボランティアを巻き込んだ活発な活動を展開している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マダガスカルでは、人口の大きな割合を占める青少年の育成が課題となっている。特に、政府は職に就かない青少年の非行抑止のため、地域でのレクリエーション活動を活発にし、健全な青少年育成をめざしている。隊員は、学校外でのレクリエーション活動指導員としての役割を期待されている。 同配属先における隊員の役割は、青年の家の職員とともに地域ボランティアを指導しながら、エイズ予防啓発をふくむ青少年対象の性教育を推進することである。協力隊員として、2005年1月から青少年活動隊員が派遣されているが、専門性を活かすためエイズ対策として要請する。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・青年の家が実施している青少年向け性教育・エイズ予防啓発活動の支援(教材作成、地域ボランティアの指導など)。 ・青年の家が地域でさらに利用されるための広報活動。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 青年スポーツ省出先機関の職員(男性、40代) 青年の家職員2名(男性、40代)(女性、20代) 地域ボランティア12名(男女、10代)	6) 業務で使用する言語				
		● フランス語 (レベル:)	○ マダガスカル語 (レベル:)			
概況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・青少年指導経験 3 年 理由: 教員又はファシリテーターとしての経験が必要					
	気候(熱帯性) 気温(20~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)					
	電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号(JL 243 - 05 - 1 - 16)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
マラウイ	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	○ 新規	○ 2年 ● 交替 2 代目	1 18年度 1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊	年 月 から	
	(現地公用語[英 語]) HIV/AIDS control	○ 1年				
大分類: 保健・医療	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 基礎保健	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・児童・地域社会省 (現地公用語) Ministry of Gender Youth and Community					
	2) 配属先名 (日本語) 孤児施設 (現地公用語) Consol Homes Orphan Care					
	3) 配属先所在地 ナミテテ県カロロ	首都(リロングウェ)から 東 方向 50 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたNGOで片親もしくは両親を亡くした孤児を中心(他の原因で孤児になった子供もいる)を主として貧困に窮した子供たちのケア・支援を目的として活動している。運営資金援助は、マラウイ政府およびUNICEFから受けている。ジェンダー省のモデルケースにも指定されて期待されている。過去にUSピース Corpsが派遣されていた。現在は、協力隊員(16/1エイズ対策)が活動中である。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) T.A.KALOLO地区を中心に活動。管轄地区に18のセンターがあり、それぞれ2~3名のボランティアが孤児の支援を行なっている。メインセンターでは就学前の児童向けのための幼稚園、青少年クラブを通じた教育支援、自立のための職業訓練、在宅看護、カウンセリングなどの活動を行なっている。各センターとメインセンターとの連携や活動計画/企画立案、メインセンターの活動内容の見直し等、マネジメントを行う人材が必要なことから本要請となった。現在活動中の隊員は、自立のための職業訓練を実施しており、短期間の洋裁教室を実施している。今後は、木工教室やブリキ細工教室などの開催も計画している。					
要請概要	2) 期待される具体的な業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・メインセンターと各センターとの連携強化(定期的に会議を実施) ・家族や親戚の死亡理由により精神的な痛手を持った子供を理解し、偏見を持たずに積極的に活動を推進する ・子供好き、話好きであればなおよい ・職業訓練などを通じて社会的に自立できるような自信を養うように激励する ・他にも幼稚園教諭隊員と野菜隊員が派遣されるので隊員相互間で連携して活動する 					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メインセンターの責任者夫婦 2名 40歳代	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> チェワ 語 (レベル:) <small>* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・社会経験3年 理由: 社会経験による対人関係構築能力が必要 					
概況	気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV JS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号(JL 243 - 05- 1 - 17)					
国名	職種／指導科目 (日本語) エイズ対策 (職種コード 558) (現地公用語[英 語]) HIV/AIDS control	区分 (長期のみ) マラウイ	派遣希望期間 代目	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
		<input checked="" type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1 18年度 1次隊	年 月 から
		<input type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年	2 年度 次隊	
			<input type="radio"/> ヶ月	3 年度 次隊	
大分類: 保健・医療	分野:				
中・小分類: 基礎保健	課題:	プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・地域開発省 (現地公用語) Ministry of local government				
	2) 配属先名 (日本語) カタベイ地方自治体 (現地公用語) Nkhata Bay District Assembly				
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北 方向 500Km カタベイ 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ湖畔の北部に位置するカタベイ地区の地方自治体である。マラウイでは地方分権化を推進する計画があり、各地方自治体が中心となって地域の活性化を目指している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カタベイ自治体には他にも村落開発普及員と青少年活動の隊員派遣要請があり、これらの隊員と協力しつつ地域の青少年団体の活性化支援を行なう。カタベイ地区には約100の青少年組織があるがそのなかから最も活発な活動を展開している団体(調査時はCOCAFEという団体の名前があがっていた)を選抜してモデルケースとなるような協力活動を行なう。エイズ予防の啓発活動や青少年に対して感染に関連するような行為から遠ざかるように仕向ける活動(演劇や、スポーツなど)を紹介する。隊員派遣により新しいアイディアを取り入れ、周囲の人々からの関心(注目度)も高まることが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・カタベイ地区におけるモデルケースとなるような青少年団体の育成協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画担当官 1名、地域青年調整担当官 1名、地域環境担当官 1名 対象者は、各青少年団体の青少年				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> トゥンブカ 語 (レベル:)				
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 多様な状況に臨機応変に対応する必要がある ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するために必要である				
概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月25日

要請番号(JL 253 - 05 - 0 - 21)		調査者名: 高柳 雅一		
国名 ニジェール	職種／指導科目 (日本語) エイズ対策 (職種コード 558) (現地公用語[仏 語]) Anti HIV/AIDS	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望時期	
			JOCV	SV/短期等
			1 18年度1次隊 ○ 2年 2 18年度2次隊 ○ 1年 3 18年度3次隊 ○ ヶ月	年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 保健 課題: 人口問題とリプロダクティブヘルス改	プログラム名: リプロダクティブヘルス(HIV/AIDS)		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 國土開發省 (現地公用語) Ministere du l'Aménagement du Territoire et du Développement Communautaire			
	2) 配属先名 (日本語) アフリカの女性とエイズの協会 (現地公用語) SWAA(Society for Women and Aids in Africa)			
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 方向 0 Km ニアメ 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) SWAAは、アフリカ全土約40カ国でエイズに関するNGO活動を展開している。ニジェールでは、1993年に設立。国内8つの県に支所があり、連携している。ユニセフ(UNICEF)、国連人口活動基金(UNFPA)、LUX(ルクセンブルグ協会)などからの援助資金を得て、昨年は年間約6百万円ほどの予算において、予防啓発、講習会、ケア活動を行っている。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人間開発報告書(2004年)では、ニジェールでのHIV感染率は1.2%であり、人間開発低位国平均5.0%と比べても決して高い値ではないが、国内の特定地域ではこの数値を上回るところも散見され、貧困問題や地域開発に深く関与しており、現状全体数値が低いうちに予防に関する啓発活動を中心とした展開を実施する必要がある。国内には、HIV/AIDSへの取り組みを行っているNGO団体は多いが、同NGOのようにアフリカ全土にすでに組織され、啓発用機材がほぼ揃っている箇所は少ない。隊員は、若年層(特に女性)に対し、学校や保健機関、村落部からのアプローチを取り、予防啓発を主体的に行うことが望まれている。			
要請概要	2) 期待される具体的な業務内容 配属先のスタッフの一員としてHIV/SIDA対策に関する業務に携わりながら現地スタッフと共に活動し、時に助言やイベントの企画なども実施する。 具体的な業務内容は以下の通りである。 1.学校、地域医療施設(CSI)、村落部への巡回指導(関係者が所有する車両にて同僚らと共に) 2.同NGOの建物内にてエイズ予防に関する教育啓発活動を行う(同僚との企画運営、視覚教材の利用、資料作成等) 3.国内で活動する医療系隊員や学校保健グループとの連携や情報交換強化 4.エイズ孤児やエイズ患者・感染者へのケアや収入向上に対する支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式・設備等 デスクトップ型パソコン(2台)、啓発用TV(1台)、啓発用ビデオデッキ(1台)、拡声器、小型発電機(2台)、協会保有の車両はないが、職員個人所有の車を代用している。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 通常2名: 代表女性(60歳代)、秘書(30歳代) 活動内容によってボランティアによる関係者数が異なる。村巡回時には2人×4チーム編成となる場合もある。			
	6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ザルマ 語 (レベル:)			
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: スタッフが全員女性であるため			
	・			
概地況域	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月4日

調査者名: 近藤 直

要請番号(JL 261 - 05 - 0 - 16)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
セネガル	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語]) Anti HIV/AIDS		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ヶ月	3 18年度3次隊	

大分類:	分野:	プログラム名:
中・小分類:	課題:	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年省 (現地公用語) Ministere de la Jeunesse
	2) 配属先名 (日本語) 青少年カウンセリングセンター (現地公用語) Centre Conseil ADO de Louga
	3) 配属先所在地 首都(ダカール)から 南東 方向 203Km ルーガ州ルーガ市 主要都市(ルーガ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である青少年カウンセリングセンターは、青年省と国連人口基金の支援によって運営されており、県教育スポーツセンターの一機関として活動している。主な活動内容は、性行為から派生する青少年問題をサポートすることである。スタッフはコーディネーター、啓発技官、民生委員、助産師からなり、センターを訪れる若者にカウンセリングを中心としたサポートを行っている。地域の若者に対する啓発活動として、巡回指導や啓発ボランティアの育成にも取り組んでいる。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サブサハラアフリカ諸国の中でも1.5%という比較的低いHIV/エイズ感染率を示し、エイズ対策の成功国として位置づけられているセネガルにおいて、現在最も重要視され、今後ともエイズ対策の鍵となってくるのがVCTセンター(自発的エイズ検査所)の促進である。同カウンセリングセンターには、JICA、USAID、国連人口基金の援助により、今回新たにVCTセンターが設置される。隊員は配属先スタッフの一員として、エイズをはじめとする性感染症等の啓発活動やエイズ感染者へのフォローアップ等の活動に取り組む。また、初代エイズ対策隊員であることから、今後同分野での協力の可能性及び同カウンセリングセンターとの協力の可能性について検討する。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 担当地域にて行われる啓発活動に取り組む。具体的には、配属先スタッフや地域の啓発ボランティアによって実施されている啓発活動(啓発映画上映、啓発劇や啓発座談会の実施等)のサポート及び活性化に努める。 ② エイズ検査陽性者に対して家庭訪問等を行い、メンタルケアーや社会参加へのフォロー活動を実施する。 ③ 配属先スタッフである啓発技官、民生委員、助産師、VCTセンター検査技師の業務サポートをおこなう中で、彼らの業務内容及び業務状況を分析し、今後のエイズ対策隊員派遣による協力の可能性及び同カウンセリングセンターとの協力の可能性について検討する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先車両、テレビ、ビデオ、音響機器(現在故障中)、発電機	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(40代、男性) 民生委員(30代、女性) 助産師(40代、女性)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	気候(ステップ) 気温(15-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月4日

要請番号(JL 261 - 05 - 0 - 18)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期	
			JOCV	SV/短期等
セネガル	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
	(現地公用語[仏 語]) Anti HIV/AIDS			年 月 から

大分類:	分野:	プログラム名:
中・小分類:	課題:	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 青年省 (現地公用語) Ministere de la Jeunesse
	2)配属先名 (日本語) 青少年カウンセリングセンター (現地公用語) Centre Conseil ADO de Kaolack
	3)配属先所在地 首都(ダカール)から 南東 方向 192Km カオラック州カオラック市 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である青少年カウンセリングセンターは、青年省と国連人口基金の支援によって運営されており、県教育スポーツセンターの一機関として活動している。主な活動内容は、性行為から派生する青少年問題をサポートすることである。スタッフはコーディネーター、啓発技官、民生委員、助産師からなり、センターを訪れる若者にカウンセリングを中心としたサポートを行っている。地域の若者に対する啓発活動として、巡回指導や啓発ボランティアの育成にも取り組んでいる。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サブサハラアフリカ諸国の中でも1.5%という比較的低いHIV/エイズ感染率を示し、エイズ対策の成功国として位置づけられているセネガルにおいて、現在最も重要視され、今後ともエイズ対策の鍵となってくるのがVCTセンター(自発的エイズ検査所)の促進である。同カウンセリングセンターには、JICA、USAID、国連人口基金の援助により、今回新たにVCTセンターが設置される。隊員は配属先スタッフの一員として、エイズをはじめとする性感染症等の啓発活動やエイズ感染者へのフォローアップ等の活動に取り組む。また、初代エイズ対策隊員であることから、今後同分野での協力の可能性及び同カウンセリングセンターとの協力の可能性について検討する。
	2)期待される具体的業務内容 ①担当地域にて行われる啓発活動に取り組む。具体的には、配属先スタッフや地域の啓発ボランティアによって実施されている啓発活動(啓発映画上映、啓発劇や啓発座談会の実施等)のサポート及び活性化に努める。 ②エイズ検査陽性者に対して家庭訪問等を行い、メンタルケアや社会参加へのフォロー活動を実施する。 ③配属先スタッフである啓発技官、民生委員、助産師、VCTセンター検査技師の業務サポートをおこなう中で、彼らの業務内容及び業務状況を分析し、今後のエイズ対策隊員派遣による協力の可能性及び同カウンセリングセンターとの協力の可能性について検討する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先車両、テレビ(現在故障中)、ビデオ、音響機器(現在故障中)、発電機(現在故障中)
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(40代、男性) 啓発技官(30代、男性) 民生委員(30代、男性) 助産師(40代、女性)

6)業務で使用する言語
 フランス語 (レベル:)
 ウオロフ語 (レベル:)
 * JVは派遣前訓練指定言語をチェック
 * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・	・	・	・	・
概況	気候(ステップ) 気温(15-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月28日

調査者名: 真鍋 真

要請番号(JL 273 - 05 - 1 - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名 タンザニア	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)			● 新規	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月
	(現地公用語[英 語]) HIV/AIDS control	○ 交替	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊		年 月 から
大分類: 保健・医療 中・小分類: 基礎保健	分野: 人口・エイズ及び子供の健康問題への対応 課題:	プログラム名: プログラム外			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治庁 (現地公用語) Ministry of Regional Administration and Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) ドドマ市役所教育課 (現地公用語) Dodoma Municipal Education Department				
	3) 配属先所在地 首都(ドドマ)から 方向 Km ドドマ 主要都市(ドドマ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育課は、ドドマ市内の小学校93校および中高等学校23校を管轄し、教育水準の向上を目指すとともに、学校関連の全ての業務を取り扱っている。業務内容は多岐に及び、教職員の日常業務管理、アドバイスの提供、各種トレーニングの実施、学校校舎宿舎建設管理、各種統計資料の収集、学校監査実施、国家テスト実施管理、など様々な業務が実施されている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エイズ教育は国家政策の優先課題のひとつであり、当課においても、エイズ教育に力を入れて取組むことが期待されている。しかしながら、エイズ問題についての専門知識を持つ職員がないため、当課職員だけではエイズ教育は取組まれてきていながら、現状である。そのため、同僚である学校保健担当職員のエイズ対策関連知識・スキル向上および、教育課としてのエイズ対策業務の導入・発展を図るため協力隊員の要請に至る。エイズ教育活動は始まつばかりであり、市役所職員が業務を継続させていく力をつけるため、および各学校がエイズ教育を軌道に乗せるためには、引き続き隊員の活動を必要とする。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・教育課で実施中のエイズ教育ピアエデュケーションプロジェクトを引き続き推進する。 ・エイズ関連のセミナー開催、フォローアップ、アドバイス提供、データの収集等を行う。 ・学校や地域住民に対してエイズ教育を企画立案・実施する。 ・エイズ教育担当者として様々なエイズ対策に関する試みを企画・実施することが望まれる。 ・エイズ対策を行うNGO等の連携・調整業務を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 学校保健担当教育課職員(40歳代、女性) 指導対象者: 学校の教職員等			6) 業務で使用する言語 ● スワヒリ 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)	
資格条件	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先の最低受け入れ条件 ・ 小型自動二輪以上 理由: 活動を遂行する上で必要なため				
概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(10 ~ 30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)				



平成 17 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 8 日

要請番号 (JL 273 - 05 - 1 - 09)

調査者名: 真鍋真

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV / 短期等
タンザニア	(日本語) エイズ対策 (職種コード 558)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 18年度 3 次隊	年月 から
	(現地公用語 [英 語]) HIV/AIDS control				
大分類: 保健・医療	分野: 人口・エイズ及び子供の健康問題への対応	プログラム名: プログラム外			
中・小分類: 基礎保健	課題:				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治府 (現地公用語) Ministry of Regional Administration and Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ市役所地域開発課 (現地公用語) Mbeya Municipal Community Development Department
	3) 配属先所在地 ムベヤ 首都 (ダルエスサラーム) から 南西 方向 800Km 主要都市 (ムベヤ) までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域開発課は1982年に設立され、現在20名の職員で運営されている(市役所全体の職員数は約400名)。地域開発課は、地域婦人開発団体、孤児・ストリートチルドレンの現状調査と生活向上のための支援等を実施している。HIV/AIDS問題に関しては、Mbeya Media(ラジオ・テレビ局)と協力し、啓発活動を実施している。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エイズ教育は国家政策の優先課題のひとつであり、当課においても、エイズ対策に力を入れて取組むことが期待されている。しかしながら、エイズ問題についての専門知識を持つ職員がいないため、当課職員だけではエイズ教育は取組まれてきていながら、現状である。そのため、同僚である学校保健担当職員に対してエイズ対策関連知識・スキル向上および、エイズ対策業務の導入・発展を図るため協力隊員の要請に至る。エイズ教育活動は始まったばかりであり、市役所職員が業務を継続させていく力につけるため、および各学校がエイズ教育を軌道に乗せるためには、引き続き隊員の活動を必要とする。
	2) 期待される具体的な業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・エイズ教育ピアーエデュケーションプロジェクトを引き続き推進する。 ・エイズ関連のセミナー開催、フォローアップ、アドバイス提供、データの収集等を行う。 ・学校や地域住民に対してエイズ教育を企画立案・実施する。 ・エイズ教育担当者として様々なエイズ対策に関する試みを企画・実施することが望まれる。 ・エイズ対策を行うNGO等の連携・調整業務を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発課職員: 20名 (30~40歳代)
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スワヒリ 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:)
	* JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒 理由: 配属先の受け入れ最低条件 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回活動を行うため
概況	気候(内陸性気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)